

令和 2 年度  
公益財団法人神戸市民文化振興財団事業概要

文化スポーツ局



# 目 次

I	神戸市民文化振興財団設立の趣旨	1
II	神戸市民文化振興財団の概要	
1	名 称	2
2	設 立 年 月 日	2
3	所 在 地	2
4	基 本 財 産	2
5	機 構	2
6	職 員 数	3
7	役 員 等	4
III	定 款	5
IV	令和元年度事業報告	
1	概 要	11
2	事業の実施状況	12
3	令和元年度決算	36
V	令和2年度事業計画	
1	概 要	43
2	事業計画	44
3	経営改善の取り組み	60
4	令和2年度予算	61
VI	令和元年度主要事業計画・実績比較表	66
VII	主要事業の推移(平成29年度～令和元年度)	67

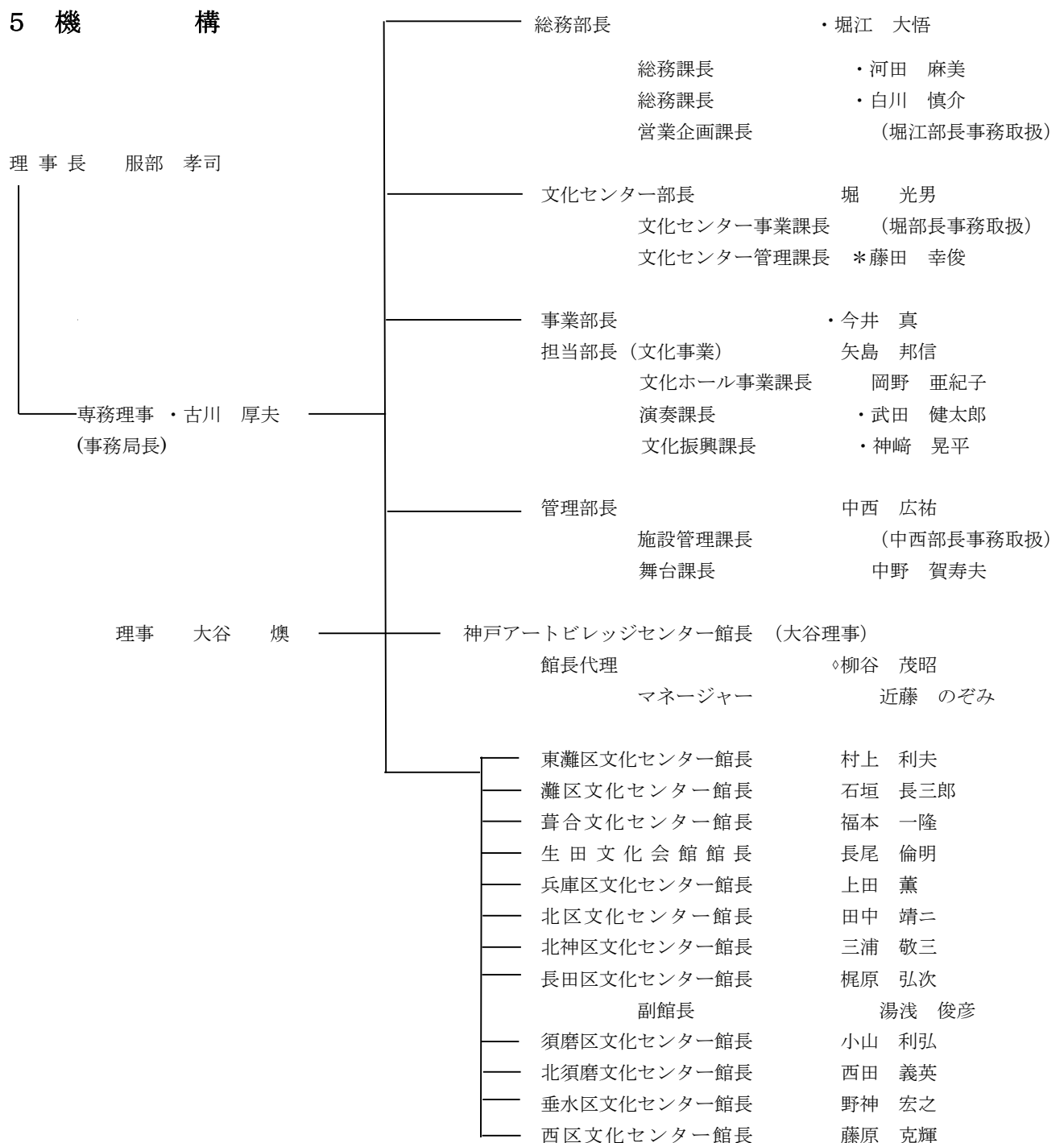


## I 神戸市民文化振興財団設立の趣旨

心の豊かさを内包した生活の質向上を求めようとする市民の幅広い多様な文化的欲求に対応し、神戸文化を育て、自由な発想にもとづく文化活動の豊かな展開をすすめるため、神戸市民文化振興財団を設立したものである。

## II 神戸市民文化振興財団の概要

1	名 称	公益財団法人 神戸市民文化振興財団
2	設 立 年 月 日	設立許可 昭和 57 年 10 月 1 日 設立登記 昭和 57 年 10 月 1 日 公益財団法人移行登記 平成 24 年 4 月 1 日
3	所 在 地	神戸市中央区楠町 4 丁目 2 番 2 号
4	基 本 財 産	216,910 千円（神戸市出捐 100,000 千円 46.1%）



(注) ・は神戸市派遣職員、\*は神戸市再任用職員、◇は神戸市嘱託職員

## 6 職員数

(令和2年7月1日現在)

所 属	理事長	専務理事 事務局長	部 長 ・ 館 長	課 長	係 員	計
総 務 部	1	1 ( 1 )	1 ( 1 )	2 ( 2 )	10	15 ( 4 )
文化センター部			1	1 ( 1 )	5	7 ( 1 )
事 業 部			2 ( 1 )	3 ( 2 )	15 ( 1 )	20 ( 4 )
管 理 部			1	1	6	8
神戸アート ビレッジ センター			1	1	9	11
東灘区文化 センター			1		3	4
灘区文化 センター			1		4	5
葺合文化 センター			1		3	4
生田文化 会館			1		3	4
兵庫区文化 センター			1		4	5
北区文化 センター			1		3	4
北神区文化 センター			1		2	3
長田区文化 センター			1	1	6	8
須磨区文化 センター			1		3	4
北須磨文化 センター			1		3	4
垂水区文化 センター			1		5	6
西区文化 センター			1		3	4
合 計	1	1 ( 1 )	18 ( 2 )	9 ( 5 )	87 ( 1 )	116 ( 9 )

※ ( ) は、人数のうち、神戸市派遣職員数。

## 7 役員等

### (1) 評議員

(令和2年7月28日現在)

役職名	氏名	所属
評議員	伊藤綱太郎	日本放送協会神戸放送局長
評議員	井上和世	声楽家
評議員	岡田健二	神戸市文化スポーツ局長
評議員	加藤隆久	神戸芸術文化会議議長
評議員	佐藤友美子	追手門学院大学地域創造学部地域創造学科教授
評議員	玉岡かおる	作家
評議員	玉田はる代	神戸市婦人団体協議会会長
評議員	富田健司	一般社団法人神戸経済同友会代表幹事
評議員	矢崎和彦	株式会社フェリシモ代表取締役社長
評議員	山本裕之	神戸親和女子大学教授

### (2) 理事・監事

役職名	氏名	所属
理事長	服部孝司	
専務理事	古川厚夫	(神戸市文化スポーツ局 担当局長)
理事	伊藤紀美子	田嶋株式会社代表取締役社長
理事	植松奎二	彫刻家
理事	大谷 燠	特定非営利活動法人DANCE BOX代表
理事	木田聖子	株式会社チャイルドハート代表取締役社長
理事	道満雅彦	オリバーソース株式会社代表取締役社長
理事	西田真人	日本画家
理事	藤野一夫	神戸大学大学院国際文化科学研究科教授
理事	宮本慶子	兵庫県音楽活動推進会議代表
理事	山本亮三	公益財団法人兵庫県芸術文化協会理事長
監事	清水好央	税理士
監事	中嶋展也	弁護士



### Ⅲ 定款

#### 公益財団法人神戸市民文化振興財団定款

(名称)

第1条 この法人は、公益財団法人神戸市民文化振興財団と称する。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を兵庫県神戸市に置く。

#### 第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、神戸市民の文化活動の振興に資する事業を行い、もって個性豊かな魅力ある神戸文化の創造に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 市民の生活文化活動及び芸術文化活動の振興
- (2) 市民の国際文化交流の促進
- (3) 市民文化の振興に係る情報の収集及び提供
- (4) 文化施設の管理運営
- (5) 神戸市室内管弦楽団及び神戸市混声合唱団の運営
- (6) その他前条の目的を達成するために必要な事業

2 前項各号の事業は、兵庫県において行うものとする。

#### 第3章 資産及び会計

(基本財産)

第5条 この法人の目的である事業を行うために不可欠な別表の財産は、この法人の基本財産とする。

2 基本財産は、この法人の目的を達成するために善良な管理者の注意をもって管理しなければならないが、基本財産の一部を処分しようとするとき及び基本財産から除外しようとするときは、あらかじめ理事会及び評議員会の承認を要する。

(事業年度)

第6条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

第7条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度開始の日の前日までに、理事長(第21条に規定する理事長をいう。以下同じ。)が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。

2 前項の書類については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(事業報告及び決算)

第8条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 正味財産増減計算書
- (5) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書
- (6) 財産目録

2 前項の承認を受けた書類のうち、第1号、第3号、第4号及び第6号の書類については、定時評議員会に提出し、第1号の書類についてはその内容を報告し、その他の書類については、承認を受けなければならない。

3 第1項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

- (1) 監査報告
- (2) 理事及び監事並びに評議員の名簿
- (3) 理事及び監事並びに評議員の報酬等の支給の基準を記載した書類
- (4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

(公益目的取得財産残額の算定)

第9条 理事長は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則（平成19年内閣府令第68号）第48条の規定に基づき、毎事業年度、当該事業年度の末日における公益目的取得財産残額を算定し、前条第3項第4号の書類に記載するものとする

#### 第4章 評議員

(評議員の定数)

第10条 この法人に評議員8名以上12名以内を置く。

(評議員の選任及び解任)

第11条 評議員の選任及び解任は、評議員選定委員会（以下「委員会」という。）において行う。

2 委員会は、評議員1名、監事1名、事務局員1名、次項の定めに基づいて選任された外部委員2名の合計5名で構成する。

3 委員会の外部委員は、次のいずれにも該当しない者を理事会において選任する。

- (1) この法人又は関連団体（主要な取引先及び重要な利害関係を有する団体を含む。以下同じ。）の業務を執行する者又は使用人
- (2) 過去に前号に規定する者となったことがある者
- (3) 第1号又は前号に該当する者の配偶者、3親等内の親族、使用人（過去に使用人となった者も含む。）

4 委員会に提出する評議員候補者は、理事会又は評議員会がそれぞれ推薦することができる。委員会の運営についての細則は、理事会において定める。

5 委員会に評議員候補者を推薦する場合には、次の事項のほか、当該候補者を評議員として適任と判断した理由を委員に説明しなければならない。

- (1) 当該候補者の経歴
- (2) 当該候補者を候補者とした理由
- (3) 当該候補者とこの法人及び役員等（理事、監事及び評議員）との関係
- (4) 当該候補者の兼職状況

6 委員会の決議は、委員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。ただし、外部委員の1名以上が出席し、かつ、外部委員の1名以上が賛成することを要する。

7 委員会は、前条で定める評議員の定数を欠くこととなるときに備えて、補欠の評議員を選任することができる。

8 前項の場合には、委員会は、次の事項も併せて決定しなければならない。

- (1) 当該候補者が補欠の評議員である旨
- (2) 当該候補者を1名又は2名以上の特定の評議員の補欠の評議員として選任するときは、その旨及び当該特定の評議員の氏名
- (3) 同一の評議員（2名以上の評議員の補欠として選任した場合にあっては、当該2名以上の評議員）につき2名以上の補欠の評議員を選任するときは、当該補欠の評議員相互間の優先順位

9 第7項の補欠の評議員の選任に係る決議は、当該決議後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで、その効力を有する。

(評議員の任期)

第12条 評議員の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。

2 任期の満了前に退任した評議員の補欠として選任された評議員の任期は、退任した評議員の任期の満了する時までとする。

3 評議員は、第10条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお評議員としての権利義務を有する。

(評議員の報酬等)

第13条 評議員に対して、各年度の総額が100万円を越えない範囲内で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。

2 評議員には、その職務を執行するために要する費用を弁償することができる。この場合の支給基準については、評議員会の決議を経て、別に定める。

## 第5章 評議員会

(構成)

第14条 評議員会は、すべての評議員をもって構成する。

(権限)

第15条 評議員会は、次の事項について決議する。

- (1) 理事及び監事の選任及び解任
- (2) 理事及び監事の報酬等の額
- (3) 評議員に対する報酬等の支給の基準
- (4) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認
- (5) 定款の変更
- (6) 残余財産の処分
- (7) 基本財産の処分又は除外の承認
- (8) その他評議員会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第16条 評議員会は、定時評議員会として毎年度6月に1回開催するほか、必要がある場合に開催する。

(招集)

第17条 評議員会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が招集する。

2 評議員は、理事長に対し、評議員会の目的である事項及び招集の理由を示して、評議員会の招集を請求することができる。

(議長)

第18条 評議員会の議長は、評議員会において、出席した評議員の中から選出する。

(決議)

第19条 評議員会の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の3分の2以上に当たる多数をもって行わなければならない。

- (1) 監事の解任
- (2) 評議員に対する報酬等の支給の基準
- (3) 定款の変更
- (4) 基本財産の処分又は除外の承認
- (5) その他法令で定められた事項

3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第21条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

(議事録)

第20条 評議員会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

- 2 議長及び出席した評議員のうち評議員会において選出された2名が、前項の議事録に記名押印する。

## 第6章 役員

(役員の設定)

第21条 この法人に、次の役員を置く。

- (1) 理事 8名以上12名以内
  - (2) 監事 2名以内
- 2 理事のうち1名を理事長とする。
  - 3 理事長以外の理事のうち、1名を専務理事及び2名以内を常務理事とすることができる。
  - 4 第2項の理事長をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(平成18年法律第48号。以下「一般法人法」という。)上の代表理事とし、前項の専務理事及び常務理事をもって一般法人法第197条において準用する一般法人法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。

(役員を選任)

第22条 理事及び監事は、評議員会の決議によって選任する。

- 2 理事長、専務理事及び常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

(理事の職務及び権限)

第23条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

- 2 理事長は、法令及びこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行し、専務理事及び常務理事は、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を分担執行する。
- 3 理事長、専務理事及び常務理事は、毎事業年度に4箇月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

(監事の職務及び権限)

第24条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

- 2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(役員任期)

第25条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。

- 2 監事の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。
- 3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。
- 4 理事又は監事は、第21条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(役員解任)

第26条 理事又は監事が、次のいずれかに該当するときは、評議員会の決議によって解任することができる。

- (1) 職務上の義務に違反し、又は職務を怠ったとき。
- (2) 心身の故障のため、職務の執行に支障があり、又はこれに堪えないとき。

(役員報酬等)

第27条 理事及び監事に対して、評議員会において別に定める総額の範囲内で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。

- 2 理事及び監事に対して、その職務を執行するために要する費用を弁償することがで

きる。この場合の支給基準については、評議員会の決議を経て、別に定める。

(顧問)

第28条 この法人に、顧問を置くことができる。

2 顧問は、次の職務を行う。

(1) 理事長の相談に応じること

(2) 理事会から諮問された事項について参考意見を述べること

3 顧問の選任及び解任は、理事会において決議する。

4 顧問は、無報酬とする。ただし、その職務を執行するために要する費用を弁償することができる。

## 第7章 理事会

(構成)

第29条 理事会は、すべての理事をもって構成する。

(権限)

第30条 理事会は、次の職務を行う。

(1) この法人の業務執行の決定

(2) 理事の職務の執行の監督

(3) 理事長、専務理事及び常務理事の選定及び解職

(招集)

第31条 理事会は、理事長が招集する。

2 理事長が欠けたとき又は理事長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。

(決議)

第32条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、一般法人法第197条において準用する一般法人法第96条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第33条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 出席した理事長及び監事は、前項の議事録に記名押印する。

## 第8章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第34条 この定款は、評議員会の決議によって変更することができる。

2 前項の規定は、この定款の第3条、第4条及び第11条についても適用する。

(解散)

第35条 この法人は、基本財産の滅失によるこの法人の目的である事業の成功の不能その他法令で定められた事由によって解散する。

(公益認定の取消し等に伴う贈与)

第36条 この法人が公益認定の取消しの処分を受けた場合又は合併により法人が消滅する場合（その権利義務を承継する法人が公益法人であるときを除く。）には、評議員会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取消しの日又は当該合併の日から1箇月以内に、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（平成18年法律第49号。以下「認定法」という。）第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

(残余財産の帰属)

第37条 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、評議員会の決議を経て、認定法第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

## 第9章 公告の方法

(公告の方法)

第38条 この法人の公告は、電子公告により行う。

- 2 事故その他やむを得ない事由によって前項の電子公告をすることができない場合は、官報に掲載する方法による。

#### 附 則

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成18年法律第50号。以下「整備法」という。）第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。

- 2 整備法第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と公益法人の設立の登記を行ったときは、第6条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。

- 3 この法人の最初の評議員は、次に掲げる者とする。

石 阪 春 生  
井 上 和 世  
大 谷 幸 正  
加 藤 隆 久  
下 村 俊 子  
妹 尾 美 智 子  
津 村 正 男  
長 崎 泰 裕  
新 野 幸 次 郎  
板 東 慧  
湯 浅 叡 子

- 4 この法人の設立の登記の日に就任する理事は、次に掲げる者とする。

辻 村 博 邦  
山 上 正 輝  
榊 原 均  
植 松 奎 二  
栗 原 慶 子  
藤 野 一 夫  
難 波 裕 子  
山 田 弘

- 5 この法人の最初の理事長は 辻村 博邦、専務理事は 山上 正輝、常務理事は 榊原均とする。

- 6 この法人の設立の登記の日に就任する監事は、次に掲げる者とする。

清 水 好 央  
水 嶋 輝 雄

#### 附 則

- 1 この定款は、平成28年4月1日から施行する。

#### 附 則

- 1 この定款は、平成30年4月1日から施行する。

#### 別表 基本財産（第5条関係）

財産種別	物量等
投資有価証券等	216,910,000 円

## IV 令和元年度事業報告

### 1 概 要

令和元年度は、世界的アーティストによる現代アート作品を神戸の市街地西部に展開する「アート・プロジェクト KOBE 2019: TRANS-」の開催や、ベートーヴェン生誕 250 年を記念して神戸市室内管弦楽団が全交響曲、全協奏曲を連続演奏する「ベートーヴェン・チクルス」に挑んだ。また、他都市の公立文化施設と連携した村田沙耶香×松井周 inseparable 新作公演「変半身（かわりみ）」を上演するなど、質の高い大規模な事業を実施した。一方、「神戸文化マザーポートクラブ」の運営を担うなど、神戸ブランドの創造発信に資する活動にも力を注いだほか、令和 2 年度からの文化センターの指定管理開始に向けての準備を行った。しかし、年度終盤は新型コロナウイルス感染症の拡大により、事業イベントが延期・中止となる想定外の事態に陥った。文化・芸術の危機ともいえる状況の中、事業の在り方や開催方法について新たな対応を模索するなど、コロナ禍をどう克服するか試行錯誤を続けている。

#### (1) アート・プロジェクト KOBE 2019: TRANS- (TRANS-KOBE) の開催

「世界に神戸を発信」し、「アートで人の賑いをつくり地域を活性化する」ことを目的に、兵庫区南部、長田区南部エリアを舞台に、世界的に活躍する現代アートの作家 2 人（グレゴール・シュナイダー、やなぎみわ）を招聘し現代アートを中心とした展覧会を開催した。同イベントにおいて現代アートを楽しむきっかけとなる機会となるよう芸術文化を担う団体やクリエイター、パフォーマー等と連携し市民や来場者が参加できるパブリックプログラムを併せて実施した。

#### (2) ベートーヴェン・チクルス（※）

ベートーヴェン生誕 250 年の節目の年にあたり、神戸文化ホール等において、ベートーヴェンの全交響曲・全協奏曲を演奏するコンサートをシリーズ化し、令和 2 年度と併せて計 7 回・9 公演を開催予定。令和元年度は 11 月・1 月に 2 公演を実施し、神戸市室内管弦楽団、神戸市混声合唱団のほか、国内外より著名な指揮者、ソリストによる神戸ならではの音楽を発信することで、両団の周知・魅力発信に努めた。※新型コロナウイルス感染症の影響により 3 月開催分（2 公演）は翌年度に延期。

#### (3) 村田沙耶香×松井周 inseparable 新作公演「変半身（かわりみ）」

公立文化施設として先駆的な取り組みで実績を高めている他都市の施設（ロームシアター京都、三重県文化会館、東京芸術劇場）と連携して企画・制作公演を手掛け、新たなネットワークを築きながら神戸文化ホールの活動を全国に向けて発信する端緒とした。また文学賞を受賞した作家同士のコラボレーションとして市立図書館との協力企画や、現代演劇の旗手・松井周のワークショップでは阪神間の大学演劇サークル等とも交流した。

#### (4) KAVC FLAG COMPANY 2019-2020

いま観てほしい若手劇団をシリーズで紹介した KAVC FLAG COMPANY 2019-2020。令和元年度は、関西の 7 劇団を KAVC 舞台芸術プログラム・ディレクターであるウォーリー木下氏が選出し共催公演を行った。劇団にとっては新作公演の場として、観客と新しい劇団との出会いの場を創出した。また関連企画として公演劇団とのアフタートークやワークショップを開催したほか、批評家、演出家、学生など様々な立場から執筆された劇評を公開した。

## 2 事業の実施状況

### 公益目的事業

#### 1 文化振興事業

##### (1) 事業方針

- ① 市民の文化向上に資する質の高い鑑賞型事業の提供
- ② 芸術文化による神戸ブランドの創造発信
- ③ 市民参加型芸術文化事業の充実
- ④ 地元芸術文化団体との協力関係の強化及び若手芸術家の発掘・支援
- ⑤ 情報収集・提供の充実（多様な文化芸術の紹介）
- ⑥ 芸術文化を担う人材の育成

##### (2) 事業内容

###### ①市民の文化の向上に資する質の高い鑑賞型事業の提供

市民に感動を与え、感性や創造性を育む質の高い芸術を鑑賞出来る機会として、ウィーン・フィル所属のヘーデンボルク直樹率いるヘーデンボルクトリオによる演奏会を開催した。また、病院等においてプロのアーティストによるアートプログラムに触れる機会を創出し、ホールに来ることが困難な人に対しても鑑賞機会の提供を図った。

###### ②芸術文化による神戸ブランドの創造発信

ラグビーワールドカップ 2019 の開催に合わせて実施された「アート・プロジェクト KOBE 2019: TRANS-」と連携して、「KOBE ミュージックポート～秋の音楽祭～」を開催したほか、令和3年夏に実施する「第10回神戸国際フルートコンクール」に向けた準備など、神戸ブランドの創造発信を行った。また、「ジャズの街神戸」推進協議会の事業では、「神戸ユースジャズオーケストラ」の活動推進や、「KOBE JAZZ DAY 2019」等を実施した。

###### ③市民参加型芸術文化事業の充実

アート・プロジェクト KOBE 2019: TRANS- の中で現代アートをより身近に感じてもらう機会として公募により選定した市民参加型のパブリックプログラムを開催した他、公演等の鑑賞だけでなく、市民が芸術文化活動を発表する機会や場を創出するため、KOBE ミュージックポートの中で「フルート 500 人アンサンブル～みんなで奏でる大人数オーケストラ～」や、「60歳からのデビュー・あなたにシャンソンを」を実施するなど、市民参加型事業を展開した。

###### ④地元芸術文化団体との協力関係の強化及び若手芸術家の発掘・支援

神戸文化の基盤となっている地元芸術文化団体への活動支援および協力関係の強化を図るとともに、「神戸市吹奏楽祭」、「JAPAN STUDENT JAZZ FESTIVAL」等を通じて、今後の神戸文化の担い手となる若手人材の育成を支援した。また、KOBE ミュージックポートでは、神戸で活躍する若手アーティストと連携し、デュオ神戸 DUO ドームでの特設ステージ「EN/TRANS-(エントランス)」を開催した。



### ⑤情報収集・提供の充実

多種多様な芸術文化活動を広く紹介するため「KOBE C情報」を発行するとともに、インターネット（ホームページ、SNS）等の手法を用いて積極的な情報収集・発信を行った。

### ⑥芸術文化を担う人材の育成

各種事業を通じて、アートマネジメント能力の深化や向上を図るとともに、市民及び学生のボランティアスタッフを活用するなど「担い手」の養成・機会確保に努めた。

## (3) 事業実績

平成31年4月1日～令和2年3月31日

	事業名	日付 (公演日)	会場 (施設名)	入場者数 (参加者数)
音楽	「ジャズの街神戸」発信事業	4月～3月	市内各所	12,543
	全日本シャンソンポピュラーコンクール	4/30, 5/11, 5/14, 5/16, 6/1, 9/14	名古屋、神戸、福岡、仙台、東京	1,407
	神戸市吹奏楽祭	4/29, 11/13	神戸文化・大ホール	8,071
	KOBE MUSIC STAGE まちなか・えきなかライブ	4/4, 4/21	デュオ神戸DUOドーム	350
	神戸三曲協会演奏会(一部中止)	6/9, 3/15(中止)	神戸文化ホール 中ホール	344
	母親コーラスの育成	12/5・6	神戸文化ホール 中ホール	1,312
	神戸フィルハーモニックの支援	6月29日	神戸文化ホール 大ホール	1,300
	ボンジュールフランスVol.25	6月30日	東灘区民センター うはらホール	213
	神戸国際フルートコンクール関連事業(一部中止)	7/30・31, 3/1(中止)	生田文化会館、北神区民C・ 西区民C、あじさいホール	529
	60歳からのデビュー	7/16, 17	舞子ビラ あじさいホール	364
	JAPAN STUDENTJAZZ FESTIVAL	8/15～17	神戸文化ホール 大ホール	4,245
	舞コンサート	9/28, 11/3, 2/2	舞子ビラ あじさいホール	254
	神戸ジャズストリート(一部中止)	10/12(中止), 10/13	北野界限9会場	1,435
	ウィーン的情熱プレコンサート	8/13, 11/29	アジサイホール、神戸新聞松 方ホール	647
	第27回神戸からのしらべ	11/24	神戸文化ホール 中ホール	729
神戸ミュージックポート～秋の音楽祭～ EN/TRANS / Kobe Music Stage	9/1, 9/14～11/10	デュオ神戸DUOドーム	18,400	
演劇・ 舞踊	第32回こうべ全国洋舞コンクール	5/3～6	神戸文化ホール 大・中ホール	3,126
	神劇まわり舞台	5月, 6月, 12月	元町プチシアター	652
	さわってみよう能の世界(中止)	3月20日	湊川神社神能殿	—
他	医療+アート	5月～2月	神戸医療産業都市内	1,077
	アート・プロジェクトKOBE 2019: TRANS- (TRANS-KOBE)	9/14～11/10	兵庫区南部、長田区南部	104,096
合計				161,094

## 2 演奏事業（神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団）

### （1）事業方針

- ① 神戸文化ホールおよび区民ホール等における質の高い演奏の提供
- ② 演奏水準のさらなる向上
- ③ 広報強化・アウトリーチの実施による両楽団の周知
- ④ 自主公演への集客強化と新たな依頼公演の獲得

### （2）事業内容

#### ①神戸市室内管弦楽団

2カ年にわたりベートーヴェンの全交響曲・全協奏曲を演奏する「ベートーヴェン・チクルス（※）」が始動。国内外より著名な指揮者・ソリストを招聘し、楽団の特色を生かした演奏会を開催した。また、3か年事業の最終年を迎えた「CLASSIC PLUS」では、世界で活躍する神戸ゆかりのアーティストを招聘するとともに、一柳慧の委嘱作品の世界初演や神戸タータンとのコラボレーションした会場づくり、音楽評論家による事前講座などを実施した。

※ベートーヴェン・チクルス第2回公演は新型コロナウイルス感染症の影響により翌年度へ延期。

#### ②神戸市混声合唱団

設立30周年を記念し、指揮に海外で活躍する山田和樹を迎え、東京混声合唱団との初の合同公演を開催した。また、秋の定期演奏会では、国内で著名な指揮者を招聘し、アカペラや2台のピアノを使った演奏など様々な編成で演奏した。

※春の定期演奏会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

#### ③両団周知の取り組み

2つの楽団を持つ強みを活かし、合同公演を区民センターで初めて開催するとともに、商店街やショッピングモールでのまちなかコンサートにより、両団の周知および魅力発信を行った。

また、子どもと一緒に鑑賞できるコンサートを新たに区民センターで実施したほか、次代を担う子どもたちに対する鑑賞機会の提供のため、小学生を神戸文化ホールに招待する「インリーチ事業」と、6年間で市内全小学校へ出張演奏を行う「アウトリーチ事業」に取り組んだ。

項目	自主公演 (講座等含む)	依頼公演	合計
公演数	46 (3)	120 (4)	166 (7)
入場者数	11,256 人	31,970 人	43,226 人

※括弧内は新型コロナウイルス感染症の影響により中止、延期となった事業・公演数

### (3) 事業実績

#### 【自主公演】

平成31年4月1日～令和2年3月31日

事業名		日付 (公演日)	会場 (施設名)	入場者数 (参加者数)
神戸市室内管弦楽団	定期演奏会	6/1	神戸文化ホール	311
		9/21	神戸新聞松方ホール	281
	ベートーヴェン・チクルス (一部延期)	1/11	神戸文化ホール	791
		3/20(延期)	神戸文化ホール	—
		3/22(延期)	紀尾井ホール	—
	ベートーヴェンの森公開講座	10/26, 12/25, 3/1	東灘区民センター他	158
	CLASSIC PLUS 特別演奏会	10/5	神戸文化ホール	393
	CLASSIC PLUS アウトリーチ	9/29, 10/1	市内の中学・高校他	375
	CLASSIC PLUS 公開講座	8/24, 9/25	東灘区民センター他	41
	区民センターシリーズ(プレイベント含む)	5/12, 5/25	すずらんホール他	345
	こどもコンサートシリーズ	8/23	うはらホール	162
		8/24	ありまホール	93
		8/25	なでしこホール	255
海のコンサート	5/11, 7/20, 12/7	あじさいホール	370	
わがまちコンサート ピフレ	4/19, 10/18, 1/7	ピフレホール	511	
神戸市混声合唱団	定期演奏会(プレ講座含む) (一部中止)	8/20, 9/7	神戸文化ホール	381
		3/7(中止)	神戸文化ホール	—
	混声設立 30 周年記念特別定期演奏会	5/17	神戸文化ホール	1,396
	区民センターシリーズ	10/20	なでしこホール	365
		1/26	うはらホール	287
	こどもコンサートシリーズ	7/31	すずらんホール	246
		8/18	灘区民ホール	356
	こどもコンサートアウトリーチ	8/10	こべっこランド	50
	海のコンサート	8/9, 11/8, 2/14	あじさいホール	802
わがまちコンサート ピフレ	6/14, 9/27, 2/21	新長田ピフレホール	1,008	
クリスマスチャリティーコンサート	11/30	カトリック神戸中央教会	132	
合同	ベートーヴェン・チクルス	11/16	神戸文化ホール	1,027
	市会議事堂ミニコンサート	6/19	神戸市会議事堂	100
	1.17 祈りのコンサート	1/17	神戸文化ホール	379
	区民センターシリーズ	7/7	ありまホール	344
		12/15	灘区民ホール	297
合計				11,256

#### 【依頼公演】

	公演数	入場者数
神戸市室内管弦楽団	14(0)	3,137
神戸市混声合唱団	68(4)	20,432
合同	38(0)	8,221
合計		31,970

※括弧内は新型コロナウイルス感染症の影響により中止、延期となった事業・公演数

### 3 神戸文化ホール公演事業

#### (1) 事業方針

- ① 文化ホールを拠点とした芸術創造・発信事業の積極的な展開
- ② 優れた舞台芸術の鑑賞機会の提供及び鑑賞教室や解説セミナーなどの実施
- ③ 財団のネットワークを活用した市民・芸術家・文化団体などとの交流及び連携事業の実施

#### (2) 事業内容

##### ① 芸術創造・発信事業

財団所属の神戸市室内管弦楽団と神戸市混声合唱団による定期的な公演を実施し、財団の特徴ともいえる音楽事業の充実に努めた。

また、地元の文化団体である和太鼓松村組や貞松・浜田バレエ団、神戸能楽協会との共催事業や地元の落語家と組んだ大倉亭など地域色を盛り込んだ事業に積極的に取り組んだ。

##### ② 教育普及・育成事業

毎年取り組んでいる能、狂言、歌舞伎の鑑賞教室や解説セミナー、また市内の小学6年生を招待する劇団四季「こころの劇場」に加えて、現代演劇「変半身（かわりみ）」公演を題材に市立中央図書館でのプレトークや体験ワークショップなど新たな試みに挑戦した。また前年度に続いてサマージャンボリーを実施し、ホールで幅広い世代が気軽にアートに親しみ交流することにも努めた。

##### ③ 鑑賞・学習事業

恒例の「東西落語名人選」や「松竹大歌舞伎（座頭 中村鴈治郎／封印切ほか）」に取り組むとともに、新たな観客層の開拓を目指し、他館との連携で芥川賞作家（村田沙耶香）と岸田賞作家（松井周）の共同創作による新作公演という企画性が高く製作力を試される現代演劇「変半身（かわりみ）」公演に取り組んだ。

また映画事業「文化ホールキネマ」でも“文化ホールならではの”の視点で作品を厳選し企画性を高めた。

#### (3) 事業実績

##### 〈事業別〉

	事業数	公演数	入場者数
芸術創造・発信事業	17 (4)	24 (4)	14,741
教育普及・育成事業	10 (1)	19 (3)	18,416
鑑賞・学習事業	15 (1)	32 (1)	24,853
合計	42 (6)	75 (8)	58,010

※括弧内は新型コロナウイルス感染症の影響により中止、延期となった事業・公演数

〈部門別〉

	事業数	公演数	入場者数	備 考
音 楽	18 (2)	25 (2)	25,824	クラシック13 合唱2 ポピュラー3 邦楽2
舞 踊	1 (1)	2 (1)	3,245	バレエ2
演 劇	7 (1)	17 (1)	22,551	演劇3 能1 歌舞伎2 ミュージカル1、その他1
演 芸	10 (1)	23 (1)	5,646	落語7 映画4
その他	6 (1)	8 (3)	744	講座2(能2) トークイベント1(演劇1) ワークショップ3(演劇1、ダンス1、映像1) フェスティバル1
合 計	42 (6)	75 (8)	58,010	

※括弧内は新型コロナウイルス感染症の影響により中止、延期となった事業・公演数

〈実績一覧〉

平成31年4月1日～令和2年3月31日

	事 業 名	日 付 (公演日)	会 場 (施設名)	入場者数 (参加者数)
芸 術 創 造 ・ 発 信 事 業	和太鼓松村組 神戸公演 郷天の碧	4月12日	大ホール	962
	青春落語道場『大倉亭』【5月席】	5月15日	大ホールロビー	302
	神戸市混声合唱団 設立30周年記念 特別定期演奏会	5月17日	大ホール	1,396
	神戸市室内管弦楽団 第147回定期演奏会	6月1日	中ホール	311
	青春落語道場『大倉亭』【7月席】 (5周年特別記念公演)	7月3日	大ホールロビー	299
	神戸市混声合唱団 秋の定期演奏会	9月7日	中ホール	361
	クラシック・プラス Vol.3 特別演奏会	10月5日	中ホール	393
	青春落語道場『大倉亭』【10月席】	10月8日	大ホールロビー	279
	和太鼓松村組 神戸公演「月華」	11月9日	大ホール	1,176
	生誕250周年ベートーヴェン・チクルス 「ベートーヴェンの森」前夜祭	11月16日	大ホール	1,027
	市民の第九2019	12月14日	大ホール	1,219
	貞松・浜田バレエ団クリスマス特別公演 「くるみ割り人形」全幕	12月21・22日	大ホール	3,245
	青春落語道場 大倉亭 新春寄席2020	1月7日	中ホール	326
	生誕250周年ベートーヴェン・チクルス 「ベートーヴェンの森」第一回	1月11日	中ホール	791
	1.17 祈りのコンサート 2020	1月17日	中ホール	379
	SING'N' PRAY KOBE 2020	1月18日	大ホール	643
	PRAY FROM KOBE～明日につなげるコンサート～	1月19日	大ホール	1,632
	神戸市混声合唱団 春の定期演奏会(中止)	3月7日	中ホール	—
	貞松・浜田バレエ団特別公演 「創作リサイタル31」(無観客公演)	3月14日	中ホール	—
	生誕250年 ベートーヴェン・チクルス 「ベートーヴェンの森」第二回 (延期)	3月20日	中ホール	—
第十二回神戸能(中止)	3月22日	中ホール	—	
合 計				14,741

	事業名	日付 (公演日)	会場 (施設名)	入場者数 (参加者数)
教育普及・育成事業	KOBE☆ファミリーコンサート ～GAMEの世界へようこそ～	4月6日	大ホール	1,526
	歌舞伎鑑賞教室「応挙の幽霊」	6月28日	大ホール	863
	能・狂言体験講座	8月2日	練習室	12
	神戸文化ホール サマージャンボリー2019 オカシナ♥セカイ	8月3・4日	大ホール	600
	2019 オカリナフェスティバル in 神戸	8月24・25日	中ホール	1,477
	神戸文化ホール サマージャンボリー2019 コマ撮りワークショップ	8月8日	多目的室	15
	inseparable「変半身(かわりみ)」 プレトークイベント 村田沙耶香×松井周	9月14日	神戸市立図書館	72
	inseparable「変半身(かわりみ)」地域交流プログラム 松井周ワークショップ「切っても切れない」	9月27日	リハーサル室	10
	劇団四季 こころの劇場「カモメに飛ぶことを教えた猫」	10月21日 23～25日	大ホール	13,806
	第十二回神戸能プレイベント ～体験講座～	2月29日	多目的室	35
	森優貴による高校生のためのダンスワークショップ2020(中止)	3月19～21日	KAVC リハーサル室	—
合計				18,416
No.	事業名	日付 (公演日)	会場 (施設名)	入場者数 (参加者数)
鑑賞・学習事業	桂文珍独演会 JAPAN TOUR～一期一笑～	4月20日	中ホール	1,037
	神戸文化ホールキネマ 「フジコ・ヘミングの時間」	5月29日	中ホール	770
	神戸文化ホール サマージャンボリー2019 演劇公演「グレーテルとヘンゼル」	8月22・22日	大ホール舞台上	160
	神戸文化ホール サマージャンボリー2019 キネマ「ひつじのショー」	8月28日	中ホール	79
	神の子どもたちはみな踊る after the quake	8月31・9月1日	大ホール	2,701
	平成三十一年度 松竹大歌舞伎	9月11日	大ホール	1,188
	避難訓練コンサート	9月16日	中ホール	440
	第45回東西落語名人選	9月21日	中ホール	1,694
	ろうきんコンサート2019	11月19日	中ホール	158
	しまじろうコンサート「サンタのくにのクリスマスレストラン」	11月23・24日	大ホール	10,575
	神戸文化ホールキネマ 「オーケストラ！」	12月5日	中ホール	420
	親子のためのオーケストラ ズーラシアンフィルハーモニー管弦楽団	12月7日	大ホール	1,358
	inseparable「変半身(かわりみ)」	12月21・22日	中ホール舞台上	221
	NHKチャリティーステージ 「いないいないばあっ！ワンワンわんだーらんど」神戸公演	1月12日	大ホール	3,612
	神戸文化ホールキネマ 「私は、マリア・カラス」	1月31日	中ホール	440
	桂米朝一門会(中止)	3月1日	中ホール	—
合計				24,853

## 4 神戸文化ホール貸館・管理事業

### (1) 事業方針

- ① 弾力的なホール運営と専門性の高いサービスの提供
- ② 施設利用者、来館者の意見を反映したホール運営
- ③ 文化の発信拠点として地元芸術団体・若手芸術家を支援
- ④ 基幹ホールにふさわしい安全・安心な管理運営

### (2) 事業内容

#### ①弾力的なホール運営と専門性の高いサービスの提供

年中無休、早朝仕込み・深夜撤収など、利用者ニーズに応じた弾力的な運用を継続実施した。

また、体制を強化した舞台スタッフによる専門性の高い舞台表現に対するアドバイスと舞台運営、ホスピタリティ溢れるホール運営及び利用者のサポートを引き続き実施した。

#### ②施設利用者、来館者のご意見を反映したホール運営

利用後のアンケート調査や「お客様の声 BOX」でお寄せいただいたご意見・ご要望を基に、ホール運営全般の改善に努めた。具体的には、オペレーターを増員して、チケット電話予約への迅速な対応を行った。

#### ③文化の発信拠点として地元芸術団体・若手アーティストを支援

抽選会における優先利用制度や練習利用の割引料金制度による地元芸術団体、若手芸術家の活動支援を継続して実施した。

また、若手芸術家の発表及び交流の場としての大ホールのロビー活用を継続した。

#### ④基幹ホールにふさわしい安全・安心な管理運営

ホール全般にわたる日常的な点検の実施、不良箇所への速やかな対処に努め、市の公共基幹ホールにふさわしい安全・安心な管理運営を行うとともに、市と連携して、屋上防水工事の実施やトイレ改修に向けた準備など老朽化した施設・設備の改修に取り組んだ。また新型コロナウイルスの感染症拡大に伴い、清掃業務の拡充や手洗いうがいを励行するポスターを掲示し市民への注意喚起を行った。

### (3) 貸館・管理事業実績

		大ホール	中ホール	練習場	合計
利用件数(件)		299	299	2524	3122
入場者数(人)		299,696	115,637	42,621	457,954
利用率 (%)	踏入率	75.9	70.3	96.0	
	実利用率	66.0	65.3	77.7	

(※収益事業による利用を含む)

## ①神戸文化ホール利用状況表（自主事業を含む）

※収益事業を含む

平成31年4月1日～令和2年3月31日

		大ホール		中ホール		合 計	
部門	内 訳	利用件数(件)	入場者数(人)	利用件数(件)	入場者数(人)	利用件数(件)	入場者数(人)
音楽	クラシック	80	60,131	66	23,698	146	83,829
	ポピュラー	26	27,326	31	14,548	57	41,874
	邦楽	1	971	6	2,578	7	3,549
	小 計	107	88,428	103	40,824	210	129,252
舞踊	舞踊等	45	36,200	76	23,671	121	59,871
演劇	演劇	28	24,863	23	8,985	51	33,848
	音楽劇	10	17,548	3	1,997	13	19,545
	小 計	38	42,411	26	10,982	64	53,393
演芸等	演芸・映画	16	17,398	21	10,085	37	27,483
大会行事等	大会・式典	13	10,365	12	5,084	25	15,449
	講演会・講習会	64	87,154	46	19,332	110	106,486
	小 計	77	97,519	58	24,416	135	121,935
その他		16	17,740	15	5,659	31	23,399
合 計		299	299,696	299	115,637	598	415,333
利用率(%)		75.9		70.3		73.1	
前年度利用率(%)		87.1		92.7		89.9	

注) 利用率は、「利用日数／利用可能日数」(大ホール 227／299 中ホール 225／320)

## ②神戸文化ホール練習場利用状況表

平成31年4月1日～令和2年3月31日

	合 計
利用件数(件)	2,524
利用者数(人)	42,621
利用率(%)	96.0
前年度利用率(%)	95.5



## 5 神戸アートビレッジセンター（KAVC）事業

### （1）事業方針

- ① 先進的な芸術文化の事業の実施
- ② アートの世界への入り口となるワークショップや講座の実施
- ③ 市内外の文化施設や教育機関等との交流・連携
- ④ まちの賑わい及び活性化への寄与

### （2）事業内容

#### ①演劇・舞踊事業

KAVC FLAG COMPANY 2019-2020のほか、多様な舞台芸術の鑑賞機会を提供すべく兵庫県劇団協議会、蛸の階、いるか HOTEL、アンサンブル・ゾネなどと共催公演を行った。また、演劇やダンスに親しんでもらうため、ウォーリー木下、森田清子、市田京美、岡登志子、ジュリア・イーストランドなど、様々な分野から講師を招きワークショップを行った。

#### ②美術事業

中堅作家を対象にしたプログラムで2回目となる ART LEAP では、中国にルーツをもつ作家潘逸舟を選出し、新作個展「いらっしやいませようこそ」を開催した。神戸に何度か滞在して外国人コミュニティをリサーチし作品を作り上げたが、新型コロナの影響で、展覧会は10日間で中止となった。シルクスクリーンは、Tシャツプリント、手ぬぐい一反刷り、製版ワークショップと開催し、好評を得た。

#### ③映像事業

KAVC CINEMA として、毎月映画の上映を行った。商業的なシネマコンプレックスでは取り扱いの少ないドキュメンタリー作品や、美術や音楽などアートを題材にした作品を主に選択して通常番組を編成した。また、特集では藤田敏八監督特集や、神戸にゆかりのある映画人をテーマにした昔のフィルム作品を含めたプログラムを編成、上映した。ナショナル・シアター・ライブや、ゲキ×シネなど、演劇舞台を映像化したものも積極的に上映している。

#### ④音楽・地域事業

子ども向けのワークショップ開催のほか、（一財）地域創造の現代ダンス活性化事業を活用し、湊川中学校3年生全員を対象としたアウトリーチプログラムを実施した。また神戸の単館映画館4館が協力して開催するシネマポートフェスは、商店街の飲食店等にも協力メニューをご提供いただくなど賑わいづくりに寄与した。

### （3）神戸アートビレッジセンター事業実績 〈事業別〉

	事業数	公演数	入場者数
演劇・舞踊事業	38 (2)	132 (4)	8,094
美術事業	17 (1)	97 (16)	933
映像事業	19 (1)	486 (28)	5,860
音楽・地域事業	26 (1)	53 (1)	9,610
合計	100 (5)	768 (49)	24,497

〈実績一覧〉

平成31年4月1日～令和2年3月31日

	事業名	日付	会場(施設名)	入場者数 (参加者数)
演劇・ 舞踊事業	市田京美ダンスワークショップ	4/27～29	リハーサル室	69
	森田清子ワークショップ 家族の風景2019	5/25・26	ギャラリー	45
	FLAG:匿名劇壇『大暴力』	6/7～9	KAVCホール	577
	FLAG関連:ワークショップ 広田淳一	6/8	リハーサル室	10
	FLAG関連:『大暴力』アフタートーク	6/8	KAVCホール	100
	G-フォレスト『偉大なる落伍者』	6/14～16	KAVCホール	389
	FLAG:THE ROB CARLTON『STING OPERATION』	6/28～30	KAVCホール	519
	FLAG関連:ワークショップ 後藤ひろひと	6/29	リハーサル室	9
	FLAG関連:『STING OPERATION』アフタートーク	6/29	KAVCホール	100
	兵庫県劇団協議会50周年合同公演「大正七年の長い夏」	8/2～4	KAVCホール	912
	Go! Go! High School Project 2019「半神」(参加者)	8/14～24ほか	KAVCホール他	24
	Go! Go! High School Project 2019「半神」(公演)	8/25	KAVCホール	340
	ダンスの天地vol.2	9/7・8	KAVCホール	186
	部室さんとBOXくん	9/21	KAVCギャラリー	50
	市田京美 ダンスワークショップ ピナを巡って2019秋	10/12～14	リハーサル室	55
	FLAG:KING&HEAVY「ゴールデンエイジ」	10/18～20	KAVCホール	278
	FLAG関連:「ゴールデンエイジ」アフタートーク(上田誠)	10/19	KAVCホール	66
	FLAG:コトリ会議「セミの空の空」	11/15～18	KAVCホール	423
	FLAG関連:ワークショップ 柴幸男	11/16	会議室	15
	FLAG関連:「セミの空の空」アフタートーク(柴幸男)	11/16	KAVCホール	70
	岡登志子 ダンスワークショップ クリエーション	11/22～24	リハーサル室	45
	岡登志子 ダンスワークショップ ショーイング	11/24	KAVCシアター	23
	FLAG:壱劇屋「空間スペース3D」	12/6～8	KAVCホール	426
	FLAG関連 ワークショップ 三浦直之	12/7	リハーサル室	9
	FLAG関連 「空間スペース3D」アフタートーク(三浦直之)	12/7	KAVCホール	76
	森田清子 演劇創作ワークショップ2019「家族の風景」vol.2	12/14・15	KAVCギャラリー	25
	Yaa Samar! Dance Theatre ダンスワークショップ	12/14・15	リハーサル室	19
	蛸の階 えんげきワークショップ	1/5・25	リハーサル室・会議室	14
	いるかHotel「破稿 銀河鉄道の夜」	1/15～19	KAVCホール	617
	ウォーリー木下 演劇ワークショップ	1/20～23	KAVCホール	29
	蛸の階「行き止まりの遁走曲(フーガ)」	2/1～2	KAVCギャラリー	237
	アンサンブル・ゾネ「Song of Innocence 無垢なるうた」	2/1～2	KAVCホール	274
	ジュリア・イーストランド ダンス・ワークショップ	2/5～7	リハーサル室	15
	山口良太インスタレーション 2002/2020	2/6～17	1room	798
	FLAG:ももちの世界「ハルカのすべて」	2/7～9	KAVCホール	632
	FLAG関連:「ハルカのすべて」アフタートーク	2/8	KAVCホール	172
	FLAG:プロトテアトル「XX(ダブルエックス)」	2/14～16	KAVCホール	356
	FLAG関連:ワークショップ中屋敷法仁	2/15	リハーサル室	16
	FLAG関連:「XX(ダブルエックス)」アフタートーク	2/15	KAVCホール	74
	市田京美+Thomas Duchatelet ダンスワークショップ(中止)	3/18～20	リハーサル室	-
FLAG:クロージングトークイベント(中止)	3/29	KAVCシアター	-	
合計 40事業132公演				8,094

美術事業	事業名	日付	会場(施設名)	入場者数 (参加者数)
	シルクスクリーンWS in KOBE JAZZ DAY	4/7	神戸文化ホール	30
	ART LEAP公開プレゼンテーション	5/19	リハーサル室	26
	シルック・ケトラ デモンストレーションレクチャー	5/20	ギャラリー	8
	KIITO MARCHE出店	5/25	KIITO	18
	アーティストサポートプログラム(5月:鈴木、6月:藤本)	5/9・6/9	アトリエ	2
	梅田哲也WS「表現しないたと身体」(ワークショップ)	8/11	KAVCホール	42
	梅田哲也「Composite」(公演)	8/12	KAVCホール	115
	Tシャツワークショップ(シルクスクリーン)	8/3	アトリエ	5
	カタチプリントで顔ハンカチを作ろうin東急ハンズ三宮店	8/5	東急ハンズ	8
	アーティストサポートプログラム(7月:三宅砂織、8月:梅田哲也)	7/13、8/10・12	アトリエ、リハーサル室	10
	手ぬぐい 一反印刷	10/27	KAVCギャラリー	6
	はじめての春画 - 春画と女性たち -	12/7	リハーサル室	20
	はじまりのみかた 絵画材料のおはなし	1/25	KAVCギャラリー	7
	製版ワークショップ	2/2	アトリエKAVC	10
	ART LEAP 2020「いらっしやいませようこそ」	2/22～3/2(以降中止)	ギャラリー・シアター・スタジオ3	427
	ART LEAP 2020 関連企画 自分の靴と踊ろう	3/1	KAVCシアター	7
	ART LEAP 2019 関連企画 クロージングパーティー(中止)	3/15	KAVCシアター	-
	オープンアトリエ	4月～3月	アトリエ	192
合計 18事業97日間・公演				933
映像事業	事業名	日付	会場(施設名)	入場者数 (参加者数)
	KAVC CINEMA 4月「道草」「モースト・ビューティフル・アイランド」「ヨーゼフ・ボイスは挑発する」ナショナル・シアター・ライブ「ヴァージニアウルフなんてこわくない」/「マクベス」	4/13～26	KAVCシアター	816
	関連講座vol.4「マクベス」	4/12・19・25	会議室	39
	KAVC CINEMA 5月「地蔵とリビドー」「描きたいが、止まらない」「ナイトクルージング」「漂うがごとく」「ラストタンゴ・イン・パリ」	5/11～24	KAVCシアター	266
	「地蔵とリビドー」「描きたいが、止まらない」作品展	5/8～13	ギャラリー	180
	KAVC CINEMA 6月「奇跡の小学校」「芳華」「ベトナムを懐く」ナショナル・シアター・ライブ「英国万歳!」「リア王」	6/15～28	KAVCシアター	457
	関連講座vol.5「リア王」	6/14・21・28	会議室	42
	KAVC CINEMA 7月「ピア ～まちをつなぐもの～」「僕とケアニンとおばあちゃんたち。」「ビル・エヴァンス タイム・リメンバード」「メモリーズ・オブ・サマー」「サマーフィーリング」	7/13～26	KAVCシアター	848
	関連企画 広瀬未来解説付き石田ヒロキ ミニコンサートライブ	7月20日	KAVCシアター	79
	NTL「リア王」学校鑑賞会	7月26日	KAVCシアター	79
	KAVC CINEMA 8月(ナショナル・シアター・ライブ)「アントニーとクレオパトラ」「アレルヤ!」	8/10～16	KAVCシアター	110
	KAVC CINEMA 8月(藤田敏八監督特集)「八月の濡れた砂」「妹」「帰らざる日々」「赤ちようちん」「バージンプルース」「野良猫ロック ワイルドジャンボ」	8/17～22	KAVCシアター	252
	KAVC CINEMA 9月「僕の中のあいつ」「ラスト・ムービースター」「ブランドスポッティング」「鉄人28号」「君も出世ができる」「悪魔が来りて笛を吹く」「アカルイミライ」	9/14～27	KAVCシアター	429
	KAVC CINEMA 10月「99歳 母と暮らせば」「隣の影」「シード 生命の糧」ナショナル・シアター・ライブ「みんな我が子」「リチャード二世」	10/12～25	KAVCシアター	437
	KAVC CINEMA 11月「アルツハイマーと僕」「ジョアン・ジルベルトを探して」「風水師 王の運命を決めた男」「バオバオ フツウの家族」	11/9～22	KAVCシアター	413
	「ジョアン・ジルベルトを探して」関連ライブ	11/9	KAVCシアター	51

映像事業	「アルツハイマーと僕」関連ライブ	11/10	KAVCシアター	27
	KAVC CINEMA 12月「ザ・ヒストリー・オブ・シカゴ」「春画と日本人」「ANNA アンナ」「ローマ法王になる日まで」「イヴの総て」	12/9～22	KAVCシアター	606
	「春画と日本人」関連シンポジウム 春画のタブーと受容の変遷	12/7	KAVCシアター	58
	KAVC CINEMA 1月「完璧な他人」「つつんで、ひらいて」「ハード・デイズ・ナイト」ゲキ×シネ「罫罫城の七人」Season花、Season鳥	1/11～24	KAVCシアター	671
	KAVC CINEMA 3月「僕たちのラストステージ」「ローレル&アーティの天国二人道中」「ニューヨーク公共図書館 エクス・リプリス」ナショナル・シアター・ライブ「宝島」(中止)		KAVCシアター	-
合計 20事業486回数				5,860
	事業名	日付	会場(施設名)	入場者数(参加者数)
音楽事業	サロメの娘	5/12	KAVCホール	94
	CINEMATIQUE LIVE SHOW	6/1	KAVCホール	23
	音遊びの会×テニスコーツ	7/21	KAVCホール	29
	音遊びの会公開ワークショップ	11/4	KAVCシアター	20
合計 4事業4公演				166
	事業名	日付	会場(施設名)	入場者数(参加者数)
地域事業	新開地音楽祭	5/12	ホール	800
	けるけるキュービックボールをつくろう!!	6/8	ギャラリー	15
	ジャナグル	6/15	新開地商店街・兵庫公会堂	170
	でっかあーい窓ガラスにみんなで大きな絵を描こう!!	7/28	1room	58
	2コマまんがを描こう!! In 新開地夏まつり	8/4	1room	68
	でっかあーい窓ガラスにみんなで大きな絵を消そう!!	8/18	1room	58
	ミニシアター コソコ内緒話	9/1	元町映画館	50
	CINEMA PORT FES (KAVC企画分別途集計)	9/14(土)～23(月祝)メイン期間	新開地・元町	4,855
	西尾孔志監督の映像&映画講座	9/14・22	会議室	33
	コマ撮りワークショップ	9/21	会議室	12
	パラパラマンがワークショップ	9/23	1room	21
	3時間で映画をつくる!ご近所映画クラブ	9/29	会議室・KAVCシアター	10
	トライやるウィーク	11/11～15	5校9名	-
	公共ホール現代ダンス活性化事業 湊川中学校アウトリーチ	10/30・31	湊川中学校	120
	公共ホール現代ダンス活性化事業 ダンス体験講座	10/30	リハーサル室	45
	第2回 新開地カブキモノ大興行	11/2	1room、新開地界限	100
	はじまりのみかたvol.5「ネズミcafé in 新開地冬まつり」	12/8	1room	222
	NEW OPEN AREA 2020	1/8～13	ギャラリー	497
	Marching KOBE ナビ ～チラシ裏話の巻～	2/21	KIITO	26
	新開地夏まつり	8/3・4	1room	457
	新開地冬まつり	12/7・8	1room	566
	新開地土曜マルシェ(8月12月はまつりに含む)	毎月第2土曜日	1room	1,261
合計 22事業49公演				9,444

## 6 神戸アートビレッジセンター (KAVC) 貸館・管理事業

### (1) 事業方針

- ① 柔軟な施設運営と専門性の高いサービスの提供
- ② 若手芸術家の支援及び地元地域団体との協働
- ③ 複合文化施設にふさわしい安全・安心な管理運営

## (2) 事業内容

### ①柔軟な施設運営と専門性の高いサービスの提供

小劇場ならではの柔軟な貸館対応、専門性の高いサービスを提供するとともに、早朝の仕込みや閉館後の撤収など利用者の状況に応じた対応に努めた。

また、アンケート等で寄せられた来館者のご意見・ご要望に対し速やかに対応するとともに、スタッフ研修等を通じ、サービス意識の共有化を図った。

### ②若手芸術家の支援及び地元地域団体との協働

若手や学生劇団（サークル）など、発表機会の少ない団体への活動支援として、専門スタッフによる打ち合わせ・相談・アドバイスなどサポートを行った。

また、1階のコミュニティスペース1roomでのチラシ設置や神戸アートビレッジセンターの公式サイト内での公演紹介など広報協力を通じて積極的な支援を行った。

一方で、新開地周辺の地域団体との連携・協働によるイベントの実施、あるいは食堂の誘致など様々な事業に関わり、地域の活性化に貢献した。

### ③複合文化施設にふさわしい安全・安心な管理運営

安全・安心な管理運営では、日常点検、定期点検、法定点検を着実に実施し、設備の不良個所への速やかな対応に努めた。神戸市と連携し、給排水管や空調機器など供用開始後20年経過し老朽化した設備の改修、更新を実施するとともに、貸出用の備品等を更新し、利用者の要望に応えた。

令和元年度は、ホール及びシアターの舞台照明設備においてLED化を図った。

## (3) KAVC 利用状況表（自主事業含む）

平成31年4月1日～令和2年3月31日

施設名	利用者数	踏入件数 (利用件数)	踏入率 (利用率)	前年度踏入率 (利用率)
多機能ホール(KAVCホール)	34,899	212 (585)	82.1% (75.5%)	67.2% (62.0%)
視聴覚ホール(KAVCシアター)	8,700	192 (546)	75.0% (71.1%)	81.9% (77.8%)
リハーサル室(1・2)	18,741	483 (964)	86.1% (57.3%)	88.7% (61.9%)
ギャラリー	15,128	209 (627)	73.9% (73.9%)	66.9% (66.9%)
アトリエ	268	81 (75)	28.6% (8.8%)	30.1% (10.0%)
スタジオ(1・2・3)	5,170	431 (782)	51.2% (31.0%)	54.7% (37.6%)
会議室(1・2)	9,118	308 (618)	54.5% (36.4%)	55.5% (34.6%)
貸館合計	92,024	1,916 (4197)	62.9% (45.9%)	63.5% (47.4%)
1room入場者数	64,417			
総入場者数	156,441			
			開館日数	283

## 7 区民センター講座・地域連携事業

### (1) 事業方針

- ① 「地域住民とともに歩む区民センター」として市民の文化活動ニーズに対応
- ② 講座事業や地域連携事業の実施
- ③ 「区民センターサポーター」などによる事業運営への住民参画
- ④ 財団が有する文化事業運営ノウハウや、文化団体との人的ネットワークを活用

### (2) 事業内容

#### ① 講座事業

入門者・初心者対象の文化・教養・スポーツ等の講座を、(i)低廉な料金で、(ii)春季・秋季の「定例講座」と、季節や住民ニーズ等を反映する「随時講座」も交え、(iii)年間を通じて開講した。

新規講座を開設する一方、受講率の低い講座の見直しや講師報酬の歩合制の見直し等により収支改善に努め、また、伝統芸能等の伝承等、公益財団法人として取り組む必要のある講座等にも配慮しつつ受講者数の拡大を図った。

#### ② 地域連携事業（地域住民参加型のイベント及び地域文化活性化事業）

住民の「発表する」ニーズ及び専門家による芸術文化を「鑑賞する」ニーズに応える地域住民参加型の自主事業「イベント事業」や、各地域の歴史や伝統文化、個性を生かしつつ、参加や鑑賞等、住民が芸術文化に触れたり、日頃磨いた技を発表したり、お互いに交流する機会となる「地域文化活性化事業」を企画実施した。

各センターの特色を生かし、地元住民・団体との協働による住民参加型行事に取り組み、地域の大学・高校・中学校・婦人会等と連携した「東灘区民文化祭」や地域に伝わる伝統文化「農村歌舞伎」を北、西区民センターにてそれぞれ実施した。また、「市民の第九」や「みんなでハレルヤ！」など、神戸文化ホールと各センターとの連携事業のほか、地域の保育所等に演奏家が赴くアウトリーチ等地域の文化振興のための各区の中核施設にふさわしい管理運営を行った。

#### 【実施例（地域文化活性化事業）】

- 東灘区民センター 書の芸術祭、うはらミュージックフェスタ
- 葺合文化センター 影絵劇団かしの樹「おやゆびひめ・はらぺこプンタ」、ワインと秋の夜長のJAZZ LIVE
- 生田文化会館 青山雪菜&珠希星佳レビューコンサート、ニューイヤーコンサート
- 北区民センター 農村歌舞伎、すずらん舞コンサート、バレンタイン・オーケストラコンサート、
- 須磨区民センター 読み聞かせ・英語タイムと科学の不思議実験ショー、上方落語・講談で語る須磨の歴史、巨大絵本&ダンボール恐竜をつくろう♪
- 西区民センター 神戸の農村歌舞伎 / 子ども農村歌舞伎体験教室、ジョン・ルーカス クリスマスゴスペルコンサート、なでしこダンスフェスティバル、こども向けミュージカル、なでしこまつり
- 北神区民センター 北神 JazzLive ワインコンサート「ワインとジャズのタベ」、北区・文化祭 in 北神区民センター、第9回新春恒例もちつき大会

### ③作品展示会・発表会

区民センターのギャラリーやロビー、ホール及び花時計ギャラリーにおいて、講座受講生をはじめとする市民の絵画、陶芸、写真等の作品展示会や舞踊、音楽等の発表会を実施した。

### (3) 事業実績

平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日

		東灘区民 センター	葺合文化 センター	生田文化 会館	北区民 センター	北神区民 センター	須磨区民 センター	西区民 センター	計
定例講座	講座数	163	96	158	185	222	187	298	1,309
	定員(人)	3,692	1,806	3,163	4,186	3,927	3,326	7,822	27,922
	応募者数(人)	3,103	1,495	2,556	3,701	3,953	2,376	7,043	24,227
	応募率(%)	84.0	82.8	80.8	88.4	100.7	71.4	90.0	86.8
	受講者数(人)	2,895	1,412	2,370	3,385	3,644	2,257	6,121	22,084
	受講率(%)	78.4	78.2	74.9	80.9	92.8	67.9	78.3	79.1
随時講座	講座数	19	0	12	15	56	10	17	129
	定員(人)	711	0	176	315	862	189	750	3,003
	受講者数	566	0	113	150	537	123	603	2,092
	受講率(%)	79.6	0.0	64.2	47.6	62.3	65.1	80.4	69.7
定例&随時講座 受講率(%)		78.6	78.2	74.4	78.5	87.3	67.7	78.4	78.2
前年度の受講率 (%)		82.0	72.3	76.2	80.9	89.1	70.1	81.2	79.9

		東灘区民 センター	葺合文化 センター	生田文化 会館	北区民 センター	北神区民 センター	須磨区民 センター	西区民 センター	7セン ター計	合同イベント	合 計
演奏会	回数	14	6	12	10	11	12	10	75	2	77
	来場 者数	5,805	521	1,518	2,767	3,300	2,243	4,350	20,504	2,021	22,525
演劇・伝 統芸能	回数	2	4	0	2	1	4	4	17	0	17
	来場 者数	420	412	0	245	500	582	1,215	3,374	0	3,374
発表会	回数	3	8	3	5	5	1	2	27	0	27
	来場 者数	12,977	4,466	290	2,916	1,570	750	550	23,519	0	23,519
その他	回数	5	2	5	9	16	8	13	58	0	58
	来場 者数	13,770	49	324	1,319	4,021	1,467	5,306	26,256	0	26,256
合 計	回数	24	20	20	26	33	25	29	177	2	179
	来場 者数	32,972	5,448	2,132	7,247	9,391	5,042	11,421	73,653	2,021	75,674

## 8 区民センター貸館・管理事業

### (1) 事業方針

- ① 料金割引制度や利用団体への広報・相談サポートなどの向上と積極的な広報活動による利用促進
- ② 長年培ったノウハウの活用による、安全・安心で快適な利用環境の提供

### (2) 事業内容

#### ①サービスと利便性の向上

休館日が祝日にあたる日の開館やインターネット無料接続サービスの提供およびインターネットを利用した予約受付を継続したほか、老朽化したセンターにおいては市と連携してトイレ改修や照明器具改修等を実施した。

#### ②地域文化団体との連携強化による情報発信や運営サポート支援

地域文化団体の利用料金割引を実施し、地域団体が利用しやすい環境を整えるとともに、館内の掲示板や区民センターだよりなどを活用し、貸館利用団体のイベントの広報に協力した。

#### ③積極的な貸館セールス

「区民センターだより」発行、区民センター友の会の運営を継続したほか、近隣のマンション管理組合などへの積極的なセールス（ポスティング）等PRを強化した。

#### ④省エネルギーや環境を意識した設備管理

日常的な環境保護の取り組みを広く発信するため、印刷物に神戸環境マネジメントシステム（KEMS）ステップ2の認証を掲載するとともに、未利用フロアの消灯や電球のLED化などを進め省エネルギー化に取り組んだ。

#### ⑤文化センターの指定管理に向けた準備

令和2年度より旧勤労市民センター（六甲道、兵庫、新長田、垂水）と北須磨文化センターが新たに「文化センター」として、当財団の指定管理施設として加わることとなり、運営開始に向けた準備を行った。



(3) 区民センター利用状況表

平成31年4月1日～令和2年3月31日

※利用率：実利用率

		東灘区民センター	葺合文化センター	生田文化会館	北区民センター	北神区民センター	須磨区民センター	西区民センター	合計	
貸室利用	大ホール	利用者数	241,853	28,219	30,319	44,902	53,304	22,710	56,613	477,920
		利用件数	489	486	388	300	413	314	454	2,844
		利用率(%)	49.6%	49.9%	39.8%	30.7%	42.4%	32.1%	46.5%	41.6%
	会議室	利用者数	84,744	35,932	32,243	70,082	59,498	41,724	112,450	436,673
		利用件数	3,183	1,790	1,734	2,926	3,992	2,160	4,248	20,033
		利用率(%)	53.8%	30.6%	29.6%	49.9%	58.6%	36.8%	62.1%	46.6%
	特目室	利用者数	61,920	3,258	33,843	14,026	25,359	33,734	75,756	247,896
		利用件数	3,135	222	2,666	841	2,083	2,298	3,964	15,209
		利用率(%)	45.4%	22.8%	39.1%	28.7%	35.6%	39.1%	50.7%	40.9%
	体育室	利用者数	-	-	29,740	67,611	-	-	-	97,351
		利用件数	-	-	894	2,375	-	-	-	3,269
		利用率(%)	-	-	91.7%	80.9%	-	-	-	83.6%
	合計	利用者数	388,517	67,409	126,145	196,621	138,161	98,168	244,819	1,259,840
		利用件数	6,807	2,498	5,682	6,442	6,488	4,772	8,666	41,355
		利用率(%)	49.3%	32.1%	38.9%	50.7%	47.6%	37.5%	55.4%	45.5%
その他施設利用者数		83,275	1,358	4,385	18,739	28,553	9,555	23,446	169,311	
利用者数合計		471,792	68,767	130,530	215,360	166,714	107,723	268,265	1,429,151	
前年度の利用率(%)		53.4%	35.9%	41.9%	56.5%	50.9%	42.3%	56.9%	49.2%	

※その他施設：ギャラリー、談話室、ロビーなど

(※収益事業含む)

## 9 広報事業

文化振興事業の市民への周知、文化芸術への市民参加の機会拡充、財団の収益向上等の観点から、財団の広報体制を確立するとともに、メディアの活用など多様な手段により、積極的に広報PRに努めた。

### (1) 文化情報誌の発行

	回数	発行部数	備 考
KOBE C 情報	12	35,000 部 / 月	市内をはじめ周辺地域を含めた文化に関する情報を幅広く掲載。 市内公共施設、文化施設、地下鉄各駅など公共交通機関等で配布（毎月 23 日発行）。
ほーるめいと	6	22,000 部 / 隔月	神戸文化ホールの催し物及び神戸市室内管弦楽団及び神戸市混声合唱団の公演情報を掲載。 友の会会員をはじめ、市内公共施設、文化施設、主要駅などで配布。（隔月 20 日発行）。

### (2) 神戸アートビレッジセンターからの情報発信

	回数	発行部数	備 考
マンスリーニュース	12	500 部 / 月	KAVC で開催される自主事業、貸館事業のスケジュールをまとめたもの。 プレス等への発送と、KAVC 館内の設置・自主事業挟込等（毎月月末発行）
ART VILLAGE VOICE	4	8,000 部 / 季刊（年 4 回）	KAVC の催し物や、新開地周辺地区の情報掲載した広報誌（年 4 回発行） 会員を始め全国の美術館、劇場、映画館など文化施設への発送

### (3) 区民センターからの情報発信強化

区民センターからの情報発信機能の充実強化を図るため、チラシやホームページでの情報提供のほか、ポスティング、区民センターだよりの発行、固定客・リピーター確保のための友の会運営に取り組んだ。

### (4) インターネットによる情報発信

財団が主催する主要事業等を幅広く紹介するとともに、神戸文化ホールや神戸アートビレッジセンター、区民センターの空室情報や区民センターの講座受講申込、「KOBE C 情報」の内容をホームページで発信した。

また、「ジャズの街神戸」推進協議会のウェブサイト「JAZZ TOWN KOBE」や神戸国際フルートコンクール公式ウェブサイトの運営を行ったほか、ツイッターやフェイスブック等多様な SNS を活用して、リアルタイムの情報発信に積極的に取り組み、ホームページでは紹介しきれない細かな情報発信、「いいね」「リツイート」による SNS ならではの情報拡散などで事業広報を行い事業広報に取り組んだ。

ホームページ訪問者数	2,579,686 人（月平均 214,974 人）
Facebook フォロワー数	6,124 人
Twitter フォロワー数	4,049 人

#### （５）広報・PRの強化

広報PR及び法人等への営業の専門部署として設置された営業企画課で、区民センターの講座受講者へのチケット斡旋販売や、公演の入場者に対して次回公演時の割引券の配布等を行い、入場者数の増加につなげるための取り組みを行ったほか、神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団のホームページのリニューアルを行った。

また各事業において、SNS アカウントを開設し、動画配信を行うなど独自のメディアを活用した事業広報を実施した他、首都圏や関西圏でのプレスランチョンや記者発表を行う等でメディア広報PRの強化を行った。

## 収益事業

### <収益事業>

#### (1) 神戸文化ホール貸館・管理事業

神戸文化ホールにおいて、コンベンション等文化活動以外を目的とする活動の場の提供を図る。また自動販売機設置や駐車場等神戸文化ホール利用者へのサービス向上を行う。

※施設概要 大ホール、中ホール、リハーサル室、練習室 1～5、  
多目的室、特別控室

自動販売機 : 7 台

駐車場（神戸文化ホール練習場） : 10 台

【貸館利用件数】 大ホール 合計 299 件 うち収益 110 件  
中ホール 合計 299 件 うち収益 78 件

#### (2) 神戸アートビレッジセンター貸館・管理事業

神戸アートビレッジセンターにおいて、地域の集会等文化活動以外を目的とする活動の場を提供した。また、自動販売機設置による利用者へのサービス向上を図った。

※施設概要 多機能ホール、視聴覚ホール、ギャラリー、リハーサル室 1～2、  
会議室 1～2、スタジオ 1～3、1room 等

自動販売機 : 4 台

【貸館利用件数】

ホール	合計 585 件	うち収益 9 件
シアター	合計 546 件	うち収益 2 件
ギャラリー	合計 627 件	うち収益 4 件
リハーサル室	合計 964 件	うち収益 131 件
スタジオ	合計 782 件	うち収益 13 件
アトリエ	合計 75 件	うち収益 0 件
会議室	合計 618 件	うち収益 56 件

#### (3) 区民センター講座・地域連携事業

当財団が指定管理者として管理運営する 7 各区民センターにおいて、美容・スポーツ等の文化振興目的以外で利用者ニーズの高い講座や自主事業を開催した。

※例 講座：健康体操、スポーツ吹矢、バドミントン、卓球等

自主事業：コミュニティフェスティバル、卓球大会等

【定例講座件数】 合計 1,309 件 うち収益 285 件

【地域連携事業件数】 合計 150 件 うち収益 9 件

#### (4) 区民センター貸館・管理事業

指定管理者である区民センターにおいて、イベント等文化活動以外を目的とする活動の場を提供する。また自動販売機設置や駐車場等区民センター利用者へのサービス向上を行う。

※施設概要 大ホール、会議室、多目的室、和室・音楽室・美術室・陶芸室、  
体育館等

自動販売機 : 21 台

駐車場（北神区民センター） : 123 台

【貸館利用件数】 合計 41,355 件 うち収益 12,182 件

## 法人管理運営事業（法人運営全体に関わる事業）

### （１）専門性の強化・人材育成

職員の知識向上及びスキルアップを目指し、人材交流を含め当財団内外での研修を充実させるなど、職員一人ひとりの能力・専門性を高め、文化事業を担う団体としての能力向上に努めた。

### （２）効率的な執行体制

神戸市室内管弦楽団及び神戸市混声合唱団の幅広い活動に加え、「KOBE ミュージックポート～冬の音楽祭～」や「TRANS-KOBE」など大規模事業の実施に必要な事業間の連携や事業執行の効率化、専門性の向上に必要な財団組織を改正し、効率的な執行体制を確立した。

### （３）経営基盤の強化

事業における更なる経費の見直しやシステムの導入、アウトソーシングによる業務の効率化などを進めるとともに、インリーチ・アウトリーチ事業や「TRANS-KOBE」など公益性の高い事業に対して国等からの外部助成金の積極的な獲得を行った。

### （４）KEMS ステップ２の活動

環境負荷低減を図り、神戸環境マネジメントシステム（KEMS）ステップ２の認証に基づく取り組みを着実に実施した。

## 中期経営計画 2021 に基づく数値目標

### 【芸術文化の創造・発信】

	令和元年度目標	令和元年度実績	平成 30 年度実績
創造発信型事業の数	95	120	110

### 【普及啓発】

	令和元年度目標	令和元年度実績	平成 30 年度実績
アウトリーチ実施回数	30	130	93

### 【国際交流事業】

	令和元年度目標	令和元年度実績	平成 30 年度実績
海外芸術家等による公演等実施回数	13	11	15

### 【指定管理施設管理事業】

#### 1 神戸文化ホール

		令和元年度目標	令和元年度実績	平成 30 年度実績
利用率 (踏入率)	大ホール	82%	75.9%	87.1%
	中ホール	88%	70.3%	92.7%
利用率 (実利用率)	大ホール	72%	66.0%	77.4%
	中ホール	76%	65.3%	84.3%
利用者数	大中ホール	53 万人	415,333 人	384,047 人
	練習室含む	59 万人	457,954 人	443,773 人
利用者満足度		95%	93.1%	96.7%
友の会 加入数	個人	1,700 人	1,137 人	1,265 人
	法人	14 社	0	-

#### 2 神戸アートビレッジセンター

		令和元年度目標	令和元年度実績	平成 30 年度実績
利用率 (踏入率)	ホール	63.0%	82.1%	67.2%
	シアター	78.0%	75.0%	81.9%
	ギャラリー	78.0%	73.9%	66.9%
利用率 (実利用率)	ホール	63.0%	75.5%	62.0%
	シアター	78.0%	71.1%	77.8%
利用者数		181,800 人	156,441 人	176,283 人
利用者満足度		85.0%	99.4%	99.2%

※利用者数には自主事業の利用者数も含む

### 3 区民センター

		令和元年度目標	令和元年度実績	平成30年度実績
利用率 (踏入率)	全体	79%	68.7%	74.2%
	うちホール	72.5%	64.9%	70.8%
利用率 (実利用率)	全体	51%	45.5%	49.2%
	うちホール	46%	41.6%	45.2%
講座受講者数		25,000人	23,800人	24,500人
利用者満足度		95%	95.7%	98.0%

#### 【財団管理・経営関係】

	令和元年度目標	令和元年度実績	平成30年度実績
経営目標（年度収支の均衡）	±0	28,401千円	3,011千円

### 3 令和元年度決算

#### (1) 事業別収支計算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日, 単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
公益目的事業会計	1,662,589,026	公益目的事業会計	1,650,681,517
文化振興事業収入	261,723,577	文化振興事業支出	254,713,085
演奏事業関係収入	268,074,202	演奏事業関係支出	255,580,475
文化ホール公演事業収入	44,431,396	文化ホール公演事業支出	59,557,646
文化ホール貸館・管理事業収入	295,064,221	文化ホール貸館・管理事業支出	275,664,203
神戸アートビレッジセンター公演事業収入	17,253,125	神戸アートビレッジセンター公演事業支出	27,694,583
神戸アートビレッジセンター貸館・管理事業収入	150,577,525	神戸アートビレッジセンター貸館・管理事業支出	132,002,101
区民センター講座等事業収入	257,527,612	区民センター講座等事業支出	259,508,164
区民センター貸館・管理事業収入	344,286,368	区民センター貸館・管理事業支出	361,975,831
あじさいホール運営収入	23,651,000	あじさいホール運営支出	23,985,429
収益事業等会計	368,912,573	収益事業等会計	348,616,288
文化ホール貸館・管理事業収入	93,506,750	文化ホール貸館・管理事業支出	83,327,480
神戸アートビレッジセンター貸館・管理事業収入	11,009,047	神戸アートビレッジセンター貸館・管理事業支出	7,856,266
区民センター講座等事業収入	88,099,610	区民センター講座等事業支出	77,237,313
区民センター貸館・管理事業収入	176,297,166	区民センター貸館・管理事業支出	180,195,229
法人会計	69,006,809	法人会計	72,809,444
財団管理運営事業収入	65,010,557	財団管理運営事業支出	67,364,646
営業企画収入	3,996,252	営業企画支出	5,444,798
当期収入合計 (A)	2,100,508,408	当期支出合計 (B)	2,072,107,249
		当期収支差額 (A) - (B)	28,401,159

\* 神戸市からの収入

(1) 補助金 515,447千円

(2) 受託料 622,494千円



## (2) 正味財産増減計算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日, 単位: 円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用収益	0	0	354,350	354,350
文化事業収益	388,275,059	88,099,610	18,252	476,392,921
文化施設等運営収益	132,000	0	0	132,000
管理受託収益	504,764,168	175,269,684	0	680,033,852
施設利用料金収益	285,163,946	105,543,279	0	390,707,225
受取補助金等	483,553,853	0	59,022,000	542,575,853
受取寄付金	700,000	0	0	700,000
受取利息	0	0	758	758
雑収益	0	0	9,611,449	9,611,449
経常収益計	1,662,589,026	368,912,573	69,006,809	2,100,508,408
(2) 経常費用				
事業費	1,650,681,517	348,616,288	0	1,999,297,805
管理費	0	0	71,748,344	71,748,344
経常費用計	1,650,681,517	348,616,288	71,748,344	2,071,046,149
当期経常増減額	11,907,509	20,296,285	△ 2,741,535	29,462,259
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	3,892,786	△ 3,892,786		0
税引前当期一般正味財産増減額	15,800,295	16,403,499	△ 2,741,535	29,462,259
法人税、住民税及び事業税	0	1,061,100	0	1,061,100
当期一般正味財産増減額	15,800,295	15,342,399	△ 2,741,535	28,401,159
一般正味財産期首残高	△ 49,719,634	163,474,994	△ 78,991,459	34,763,901
一般正味財産期末残高	△ 33,919,339	178,817,393	△ 81,732,994	63,165,060
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	200,000,000	0	0	200,000,000
指定正味財産期末残高	200,000,000	0	0	200,000,000
正味財産期首残高	150,280,366	163,474,994	△ 78,991,459	234,763,901
III 正味財産期末残高	166,080,661	178,817,393	△ 81,732,994	263,165,060

## (3)貸借対照表

(令和2年3月31日現在, 単位:円)

科 目	金額	科 目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金	3,025,278	未払金	142,817,076
預金	196,347,431	前受金	111,299,778
未収金	88,077,457	預り金	8,069,206
前払金	10,003,407	賞与引当金	7,259,080
預け金	17,000		
流動資産合計	297,470,573	流動負債合計	269,445,140
2. 固定資産		2. 固定負債	
(1)基本財産		退職給付引当金	3,180,369
投資有価証券	216,910,000	固定負債合計	3,180,369
基本財産合計	216,910,000	負債合計	272,625,509
(2)特定資産		III 正味財産の部	
特定資産合計	0	1. 指定正味財産	
(3)その他固定資産		基本財産	200,000,000
什器備品	3,144,166	指定正味財産合計	200,000,000
保証金	18,265,830	(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)
その他固定資産合計	21,409,996	2. 一般正味財産	63,165,060
固定資産合計	238,319,996	(うち基本財産への充当額)	(16,910,000)
		(うち特定資産への充当額)	(0)
		正味財産合計	263,165,060
資産合計	535,790,569	負債及び正味財産合計	535,790,569

## (4)財産目録

(令和2年3月31日現在, 単位: 円)

科 目	金額	科 目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金		未払金	
手元有高	3,025,278	神戸市精算金、未払法人税等	142,817,076
普通預金		前受金	
三井住友銀行ほか1行	190,352,017	文化ホール利用料等	111,299,778
振替預金		預り金	
ゆうちょ銀行	5,995,414	自主事業入場料収入等	8,069,206
未収金	88,077,457	賞与引当金	7,259,080
前払金	10,003,407	流動負債合計	269,445,140
預け金	17,000		
流動資産合計	297,470,573		
2. 固定資産		2. 固定負債	
(1) 基本財産		退職給付引当金	3,180,369
投資有価証券		固定負債合計	3,180,369
地方債等	209,482,246		
普通預金	7,427,754		
基本財産合計	216,910,000		
(2) 特定資産			
特定資産合計	0		
(3) その他固定資産			
什器備品	3,144,166		
保証金	18,265,830		
その他固定資産合計	21,409,996		
固定資産合計	238,319,996	負債合計	272,625,509
資産合計	535,790,569	差引正味財産	263,165,060

## (5) 事業別収入明細書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日, 単位:円)

科 目	収 入	内 訳						
		事業収入	指定管理料 等収入	補助金収入	助成金収入	利用料金 収入	寄付金収入	その他収入
公益目的事業会計	1,662,589,026	388,407,059	504,764,168	456,675,000	26,878,853	285,163,946	700,000	0
文化振興事業収入	261,723,577	37,353,577	0	221,991,000	1,679,000	0	700,000	0
演奏事業収入	268,074,202	41,854,202	0	209,165,000	17,055,000	0	0	0
文化ホール公演事業収入	44,431,396	37,737,396	0	0	6,694,000	0	0	0
文化ホール貸館・管理事業収入	295,064,221	0	132,673,800	0	0	162,390,421	0	0
神戸アートビレッジセンター公演事業収入	17,253,125	13,802,272	0	2,000,000	1,450,853	0	0	0
神戸アートビレッジセンター貸館・管理事業収入	150,577,525	0	135,936,685	0	0	14,640,840	0	0
区民センター講座等事業収入	257,527,612	257,527,612	0	0	0	0	0	0
区民センター貸館・管理事業収入	344,286,368	0	236,153,683	0	0	108,132,685	0	0
あじさいホール運営収入	23,651,000	132,000	0	23,519,000	0	0	0	0
収益事業等会計	368,912,573	88,099,610	175,269,684	0	0	105,543,279	0	0
文化ホール貸館・管理事業収入	93,506,750	0	44,828,562	0	0	48,678,188	0	0
神戸アートビレッジセンター貸館・管理事業収入	11,009,047	0	9,391,107	0	0	1,617,940	0	0
区民センター講座等事業収入	88,099,610	88,099,610	0	0	0	0	0	0
区民センター貸館・管理事業収入	176,297,166	0	121,050,015	0	0	55,247,151	0	0
法人会計	69,006,809	18,252	0	58,772,000	250,000	0	0	9,966,557
管理運営事業収入	65,010,557	0	0	54,794,000	250,000	0	0	9,966,557
営業企画収入	3,996,252	18,252	0	3,978,000	0	0	0	0
合 計	2,100,508,408	476,524,921	680,033,852	515,447,000	27,128,853	390,707,225	700,000	9,966,557

## (6) 事業別支出明細書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日, 単位: 円)

科 目	合 計	内 訳	
		人 件 費	物 件 費
公益目的事業会計	1,650,681,517	253,207,364	1,397,474,153
文化振興事業支出 (あじさいホール事業を含む)	278,698,514	39,363,049	239,335,465
演奏事業関係支出	255,580,475	25,463,703	230,116,772
文化ホール関係支出	335,221,849	43,790,424	291,431,425
神戸アートビレッジセンター関係支出	159,696,684	53,687,668	106,009,016
区民センター関係支出	621,483,995	90,902,520	530,581,475
収益事業等会計	348,616,288	60,783,185	287,833,103
文化ホール関係支出	83,327,480	13,228,358	70,099,122
神戸アートビレッジセンター関係支出	7,856,266	3,184,862	4,671,404
区民センター関係支出	257,432,542	44,369,965	213,062,577
法人会計	72,809,444	41,920,008	30,889,436
管理費等支出	67,364,646	37,084,936	30,279,710
営業企画支出	5,444,798	4,835,072	609,726
合 計	2,072,107,249	355,910,557	1,716,196,692

## (7)財務状況の推移

(単位：千円)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	30 → 元増減	
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部	当期経常増減額	▲ 21,713	9,135	29,462	20,328
		経常収益	1,978,461	2,008,052	2,100,508	92,457
		うち公益	1,572,531	1,588,261	1,662,589	74,328
		うち公益以外	405,930	419,791	437,919	18,128
		経常費用	2,000,175	1,998,917	2,071,046	72,129
		うち事業費(公益)	1,625,618	1,615,376	1,650,682	35,306
		うち事業費(公益以外)	309,660	314,775	348,616	33,841
		うち管理費(公益)	0	0	0	0
		うち管理費(公益以外)	64,897	68,766	71,748	2,982
		評価損益等	0	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0	0	
	経常外収益	0	0	0	0	
	経常外費用	0	0	0	0	
	法人税、住民税及び事業税	2,070	6,123	1,061	▲ 5,062	
	当期一般正味財産増減額	▲ 23,784	3,011	28,401	25,390	
	一般正味財産期首残高	55,536	31,753	34,764	3,011	
	一般正味財産期末残高	31,753	34,764	63,165	28,401	
	指定正味財産	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
		指定正味財産増加額	0	0	0	0
指定正味財産減少額		0	0	0	0	
うち一般正味財産への振替額		0	0	0	0	
指定正味財産期首残高		200,000	200,000	200,000	0	
指定正味財産期末残高		200,000	200,000	200,000	0	
正味財産期首残高	255,536	231,753	234,764	3,011		
当期正味財産増減	▲ 23,784	3,011	28,401	25,390		
正味財産期末残高	231,753	234,764	263,165	28,401		
貸借対照表(B/S)	資産合計	634,428	641,382	535,790	▲ 105,593	
	流動資産	388,627	399,750	297,470	▲ 102,280	
	固定資産	245,800	241,633	238,320	▲ 3,313	
	うち建物	0	0	0	0	
	負債合計	402,675	406,618	272,626	▲ 133,993	
	流動負債	401,506	404,901	269,445	▲ 135,455	
	うち短期借入金	0	0	0	0	
	固定負債	1,169	1,718	3,180	1,463	
	うち長期借入金	0	0	0	0	
	正味財産合計	231,753	234,764	263,165	28,401	
指定正味財産	200,000	200,000	200,000	0		
一般正味財産	31,753	34,764	63,165	28,401		

## V 令和2年度事業計画

### 1 概 要

平成29年に改正された「文化芸術基本法」では、文化芸術の意義と価値を尊重しつつも、文化芸術そのものだけではなく、観光やまちづくり、国際交流、福祉、教育などと連携し、文化芸術により生み出されるさまざまな価値を活用することにより、心豊かな国民生活及び活力ある社会の実現に貢献することを目的としている。

このような潮流のなか、芸術文化の薫りあふれるまちづくりを進めてきた神戸市において、文化による力が神戸をさらなる高みへと押し上げていくために、当財団は、市民とともに喜び合える文化事業を実施し、文化芸術の振興に取り組んでいる。

令和2年度は、昨年度スタートしたベートーヴェンの全交響曲及び全協奏曲の演奏を行う「ベートーヴェン・チクルス」の大型鑑賞事業を引き続き実施するとともに、来年度に開催を控えた「第10回神戸国際フルートコンクール」の機運醸成のため「アジア・フルート・コンGRESS」(※)を招致・共催するが、各事業において「withコロナ」時代にふさわしい形での実施を検討していく。また、これまで指定管理を担ってきた区民センターに加えて、市内の勤労市民センター(灘、兵庫、長田、垂水)及び北須磨文化センターを、併せて「文化センター」として財団が管理運営を行うことで、各区の特色に応じた事業を展開し、市民により身近な存在として財団を認知してもらうことを目指していく。

※アジア・フルート・コンGRESSは新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

#### 【主な事業内容】

##### (1) ベートーヴェン・チクルス (※)

ベートーヴェン生誕250年の節目の年に際し、神戸文化ホール等において、ベートーヴェンの全交響曲・全協奏曲を演奏するコンサートをシリーズ化し、令和元年度から令和2年度にかけて計7回(9公演)に分けて開催する。出演者として、神戸市室内管弦楽団、神戸市混声合唱団のほか、国内外より著名な指揮者、ソリストを招聘し、神戸ならではの音楽を発信することで、両団の周知・魅力発信を行う。

※ベートーヴェン・チクルスは新型コロナウイルス感染症の影響により一部の公演が延期となり、令和3年度にかけて実施予定。

##### (2) サマージャンボリー2020 演劇公演「二分間の冒険」(※)

神戸在住の児童文学者/岡田淳 原作による大人も子どもも楽しめる演劇公演。事前に“みんな役”のオーディション兼ワークショップや当日に舞台美術を巡るバックステージツアーを実施。また岡田氏と調整のうえ神戸限定の原作者特別企画も計画中。多彩なアプローチで演劇との出会いを提案しつつ演劇の可能性を広げていく試みでもある。神奈川芸術劇場との連携で製作ノウハウや新情報などの集積の機会とする。

※演劇公演「二分間の冒険」は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。代替として少人数編成の舞台公演や屋外パフォーマンスを実施予定。

##### (3) 新開地カブキモノ大興行 vol.3

一般財団法人 地域創造による「公共ホール現代ダンス活性化事業」の集大成として、新開地商店街とKAVC全体を使った市民参加型パフォーマンス企画を実施する。

## 2 事業計画

### 公益目的事業

#### 1 文化振興事業

##### (1) 事業方針

- ①市民の文化向上に資する質の高い鑑賞型事業の提供
- ②芸術文化による神戸ブランドの創造発信
- ③市民参加型芸術文化事業の充実
- ④地元芸術文化団体との協力関係の強化及び若手芸術家の発掘・支援
- ⑤情報収集・提供の充実（多様な文化芸術の紹介）
- ⑥芸術文化を担う人材の育成充実

##### (2) 事業内容

###### ① 市民の文化向上に資する質の高い鑑賞型事業の提供

市民に感動を与え、感性や創造性を育む質の高い芸術を鑑賞出来る機会として、ヨーロッパ各地の音楽祭を中心に活躍している「アンサンブル・ラロ」による演奏会「ウィーンの情熱」(※)を開催する。また、病院等においてプロのアーティストによるアートプログラムに触れる機会を創出し、ホールに来ることが困難な人に対しても鑑賞機会の提供を図る。  
※ウィーンの情熱は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

###### ② 芸術文化による神戸ブランドの創造発信

令和3年度に開催が決定している「第10回神戸国際フルートコンクール」に向けた準備や、アジア各国から多くのフルート奏者が集まり、相互交流や人材育成を図る「アジア・フルートコンGRESS」(※)を招致するほか、「KOBE ミュージックポート～秋の音楽祭～」を開催するなど、神戸ブランドの創造発信を行う。また、「ジャズの街神戸」推進協議会の事業では、「神戸ユースジャズオーケストラ」の運営や、ラジオ番組の制作・放送のほか「ジャズの街・神戸」を発信するためのイベント等に取り組む。  
※アジア・フルート・コンGRESSは新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

###### ③ 市民参加型芸術文化事業の充実

市民による芸術文化活動の発表機会を創出するため、KOBE ミュージックポートの中での「大人数によるフルートアンサンブル」(※)の実施や、『60歳からのデビュー「あなたにシャンソンを」』(※)を実施するなど、市民参加型事業を展開する。  
※大人数によるフルートアンサンブル及び『60歳からのデビュー「あなたにシャンソンを」』は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

###### ④ 地元芸術文化団体との協力関係の強化及び若手芸術家の発掘・支援

神戸文化の基盤となっている地元芸術文化団体の活動を支援するとともに、協力関係の強化を図る。また、「神戸市吹奏楽祭」、「JAPAN STUDENT JAZZ FESTIVAL」(※)等を通じて今後の神戸文化の担い手となる若手人材の育成を支援する。  
※JAPAN STUDENT JAZZ FESTIVALは新型コロナウイルス感染症の影響により中止。



⑤ 情報収集・提供の充実

神戸及びその近郊の様々な芸術文化活動を幅広く紹介する「KOBE C情報」をインスタグラムで発信するなど、SNS等の新しい媒体を活用し、情報ネットワークが多様化した現代に対応するため、情報発信機能の強化を図る。

⑥ 芸術文化を担う人材の育成

各種事業の企画・実施を通じて、アートマネジメント能力の向上を図るなど、「担い手」としての養成・機会確保に努める。

(3) 事業予定

(単位：人)

事業名	開催時期	開催場所	入場者数		
音	アジア・フルーツコンGRESS (中止)	8/20～8/23	神戸文化ホール	—	
	「ジャズの街神戸」発信事業	4月～3月	市内各所	2,500	
	神戸ジャズ物語	8/24	なでしこホール	225	
	神戸ジャズ道場 (中止)	8/6～8/8	神戸セミナーハウス	—	
	JAPAN STUDENT JAZZ FESTIVAL (中止)	8/14～16	神戸文化ホール	—	
	山野ビッグバンドジャズコンテスト西日本予選 (中止)	5/30	神戸文化ホール	—	
	全日本シャンソン・ポピュラーコンクール2020 (一部中止、無観客で開催)	中部5/21	うはらホール他	—	
		九州7/20・東北7/23			
		東京8/3・神戸8/7	うはらホール	—	
		セミファイナル6/6			
		ファイナル9/26			神戸文化ホール
	60歳からのデビュー「あなたにシャンソンを」 (中止)	7/27, 28	あじさいホール	—	
	舞コンサート	9/12, 10/24, 2/20	あじさいホール他	200	
	楽	神戸市吹奏楽祭 (一部中止)	4/29, 11/3	神戸文化ホール	1,750
母親コーラス		12/10, 11	神戸文化ホール	750	
神戸三曲協会演奏会等 (一部中止)		6/14, 3/21	神戸文化ホール 他	150	
室内楽名曲シリーズ (一部中止)		6/28, 11/22	うはらホール他	225	
ウィーンの情熱 (中止)		5/6, 8, 10	松方ホール他	—	
秋の音楽祭		フルーツ大人数アンサンブル (中止)	10月～11月	神戸市内	—
		まちなか等でのコンサート	10月～11月	市内各所	1,250
演劇・舞踊	神劇まわり舞台	4月～3月	市内各所	900	
	こうべ全国洋舞コンクール (中止)	5/2～5/5	神戸文化ホール	—	
	さわってみよう能の世界	3月	湊川神社神能殿	50	
その他	医療＋アート (一部中止)	4月～3月	医療産業都市内	600	
	神戸C情報	4月～3月	神戸およびその近郊	—	
文化振興事業合計			8,600		

## 2 演奏事業（神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団）

### （1）事業方針

- ① 神戸文化ホールおよび文化センター等における質の高い演奏の提供
- ② 演奏水準のさらなる向上
- ③ 広報強化、アウトリーチの実施による両楽団の周知
- ④ 自主公演への集客強化と新たな依頼公演の獲得

### （2）事業内容

#### ① 神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団

神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団では、ベートーヴェン・チクルス（※）、定期演奏会及び特別演奏会において、国内外で活躍する指揮者・ソリストをゲストとして招聘し、演奏会の充実を図る。また、文化センターでは、解説付きやファミリー向けなど新たなファン層を獲得するため、様々な趣向を凝らした演奏会を開催する。

#### 《神戸市室内管弦楽団 ベートーヴェン・チクルス》

第3回（5月） ⇒令和2年12月に延期	クルストフ・ポッペン（指揮）、ヘルベルト・シュフ（ピアノ） アリーナ・ポゴストキーナ（ヴァイオリン）（※） 石坂団十郎（チェロ） ※延期公演では大友直人（指揮）、大江馨（ヴァイオリン）へ変更
第4回（7月） ⇒令和3年6月に延期	鈴木秀美（指揮）、ライナー・ホーネック（ヴァイオリン）
第5回（10月）	下野竜也（指揮）、シャイ・ウォスナー（ピアノ）
第6回（1月）	石川星太郎（指揮）、小菅優（ピアノ）

上記に加えて令和2年3月に開催予定であった第2回公演を令和3年1月に延期し公演予定。

#### 《神戸市混声合唱団 定期演奏会》

9月	池辺晋一郎（指揮）
3月	アンドリス・ヴェイスマニス（指揮）

#### 《震災25周年 合同特別演奏会》

12月	佐渡裕（指揮）
-----	---------

#### ② 両楽団の周知・魅力発信の取り組み

2つの楽団を持つ強みを活かし、合同公演を文化センターで実施するほか、商店街や集客力のあるショッピングモールなどでまちなかコンサートを行い、両楽団の周知および魅力を発信し、主催公演への集客や新たな依頼公演の獲得につながるよう、効果的なプログラムの検討および営業活動に取り組む。

また、子どもと一緒に鑑賞できるコンサートを夏休みに文化センターで実施するほか、次代を担う子ども達に対する鑑賞機会の提供のため、小学生を神戸文化ホールに招待する「インリーチ事業」と、6年間で市内全小学校へ出張演奏を行う「アウトリーチ事業（2年目）」に継続して取り組んでいく。

(3) 事業予定

【自主公演】

(単位：人)

事業名	開催時期	開催場所	入場者数	
神戸市室内管弦楽団	5/9 ⇒ 12/2	神戸文化ホール (中)	450	
	7/4 ⇒ R3.6/27	神戸文化ホール (中)	—	
	10/10	神戸文化ホール (中)	450	
	10/11	紀尾井ホール	400	
	1/6	神戸文化ホール (中) ※	450	
	1/7	紀尾井ホール ※	400	
	CLASSIC PLUS II 特別演奏会	3/13	神戸文化ホール (中)	450
	特別コンサート	7/4	神戸文化ホール (中)	200
	あなたに贈るコンサート	11/7	すずらんホール	200
		1/30	灘区民ホール	200
	こどもコンサート	8/1	ありまホール	200
		8/2	なでしこホール	200
わがまちコンサート ピフレ (一部延期)	4/17⇒11/20・9/25・2/26	新長田ピフレホール	600	
神戸市混声合唱団	定期演奏会	9/5	神戸文化ホール (大)	800
		2/27	神戸文化ホール (中)	450
	あなたに贈るコンサート (一部中止)	4/26	うはらホール	—
		10/18	なでしこホール	200
	こどもコンサート (中止)	2/14	ありまホール	200
		7/26	すずらんホール	—
	7/31	うはらホール	—	
わがまちコンサート ピフレ (一部中止・延期)	5/15・8/7⇒2/19・1/22	新長田ピフレホール	400	
合同	震災25周年記念特別演奏会	12/19	神戸文化ホール (大)	800
	ベートーヴェン・チクルス	1/10	神戸文化ホール (大)	800
	文化センターシリーズ (一部中止)	6/14	ありまホール	—
		12/6	灘区民ホール	200
演奏事業合計			8,050	

※令和2年3月開催予定の公演を令和3年1月開催に振替

【依頼公演】

事業名	開催時期	開催場所
室内管弦楽団	奈良フロイデ合唱団 定期演奏会 (延期)	9/5 ⇒ 12/12 奈良県文化会館国際ホール
	ろうきんコンサート	12/8・9・10 神戸文化ホール ほか
	その他の演奏会	4/1～3/31 30公演程度
混声合唱団	ロンドン交響楽団京都公演 (中止)	10/4 京都コンサートホール
	東京混声合唱団 いずみホール定期演奏会	12/12 いずみホール
	オリックス ニューイヤーコンサート2021	1/2 オリックス劇場
	その他の演奏会	4/1～3/31 50公演程度
合同	文化ホールインリーチ事業	2/4・5 神戸文化ホール

### 3 神戸文化ホール公演事業

#### (1) 事業方針

- ①神戸文化ホールを拠点とした芸術創造・発信事業の展開
- ②優れた舞台芸術の鑑賞機会の提供及び鑑賞を深めるための関連企画の実施
- ③財団のネットワークを活用した市民・芸術家・文化団体・他地域の文化施設などとの交流・連携事業の実施

#### (2) 事業内容

##### ① 芸術創造・発信事業

神戸市室内管弦楽団及び神戸市混声合唱団の公演や神戸の文化発信の基盤である地元芸術団体、文化の担い手である若手芸術家に発表の機会を提供するとともに、市民の参加や地域及び他地域の文化施設との連携により、文化施設としての機能充実につながる事業を展開する。また「創造・発信」への取り組みをより発展させていくために、制作や技術面でのスタッフの能力向上に努める。

##### ② 教育普及・育成事業

子どもたちや働き盛りの若い世代など、様々な世代が気軽に施設に集い、交流し、楽しみながらアートに親しむ「テーマパーク」型イベントを実施する。

能、狂言などの解説セミナーを実施して、世界に誇る伝統芸能を学ぶ機会を提供するとともに、国内外で活躍する一流の作家や演出家、舞踊家からレクチャーやワークショップを受ける機会を設け市民とアーティストの出会いを生み出す。

また、市内の小学生を招待するインリーチ事業や芸術家が学校に出張するアウトリーチ事業を実施し、文化・芸術の普及に貢献する。

##### ③ 鑑賞型事業

質の高い公演や、民間では実現しにくい公演などを中心に、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供する。

具体的には46回目を迎える「東西落語名人選」や「松竹大歌舞伎(座頭 片岡仁左衛門)」(※)など開館当時から続く伝統的な公演を継続する。

※松竹大歌舞伎は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

#### (3) 事業予定

(一部再掲)

(単位：人)

事業名	開催時期	公演数	開催場所	入場者数
芸術創造・発信事業	20事業24公演(うち3事業6公演中止)			10,500
ベートーヴェン・チクルス ベートーヴェンの森 第3回公演(延期)	5/9⇒12/2	1	中ホール	450
みんなでハレルヤ! 2020(中止)	6/27	1	中ホール	—
青春落語道場 大倉亭 6周年記念(ファイナル)(中止)	7/3	3	大ホールロビー	—
ベートーヴェン・チクルス ベートーヴェンの森 第4回公演(延期)	7/4⇒R3.6/27	1	中ホール	—

オカリナフェスティバルin神戸 (中止)	7/18, 19	2	中ホール	—
神戸市混声合唱団 秋の定期演奏会	9/5	1	大ホール	800
ベートーヴェン・チクルス ベートーヴェンの森 第5回公演	10/10	1	中ホール	450
和太鼓松村組 神戸公演	11/7	1	大ホール	1,000
貞松・浜田バレエ団 特別公演 くるみ割り人形	11/28, 29	2	大ホール	1,600
ろうきんコンサート	12/8	1	中ホール	450
市民の第九	12/12	1	大ホール	800
神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団 震災25周年特別演奏会	12/19	1	大ホール	800
ベートーヴェン・チクルス ベートーヴェンの森 【第2回振替公演】	1/6	1	中ホール	450
青春落語道場『大倉亭』新春寄席	1/8	1	中ホール	450
ベートーヴェン・チクルス ベートーヴェンの森 第6回公演	1/10	1	大ホール	800
PRAY FROM KOBE	1/24	1	大ホール	800
神戸市混声合唱団 春の定期演奏会	2/27	1	中ホール	450
(仮) 続・クラシックプラス特別演奏会	3/14	1	中ホール	450
貞松・浜田バレエ団 創作リサイタル31	3/14	1	中ホール	450
第13回 神戸能	3/21	1	中ホール	300
教育普及・育成事業	9事業 19公演 (うち5事業11公演中止)			8,380
神戸市PTA協議会文化事業 KOBE☆ファミリーコンサート (中止)	4/4	1	大ホール	—
スプリングジャンボリー2020 「わくわくアドベンチャー♪」 (中止)	4/5	1	大ホール	—
サマージャンボリー2020 「二分間の冒険」 (中止)	6/7	1	KAVC	—
教職員向け能・狂言体験講座 (中止)	8月	1	練習場	—
サマージャンボリー2020 演劇公演「二分間の冒険」 (変更) ⇒「ワシュ!ワシュ!アドベンチャー」	8/30⇒8/15, 16	2	大ホール舞台上	300
劇団四季 こころの劇場 (中止)	11/10~13	7	大ホール	—
神戸文化ホールへようこそ!音楽の魅力体験コンサート2020 「泣いた赤おに」	2/4, 5	4	大ホール	8,000
第32回 神戸能 プレイバント	2月	1	リハーサル室	50
森優貴によるダンスワークショップ (高校生)	3月	3	練習室	30
鑑賞型事業	5事業 7公演 (うち1事業2公演中止)			2,700
松竹大歌舞伎 (片岡仁左衛門) (中止)	4/22	2	大ホール	—
桂文珍 独演会JAPA TOUR ~一期一笑~	7/23	1	中ホール	450
第46回東西落語名人選	9/19	2	中ホール	900
ズーラシアンフィルハーモニー管弦楽団	12/5	1	大ホール	900
桂米朝一門会	2/20	1	中ホール	450
神戸文化ホール公演事業合計	33事業52公演 (うち8事業16公演中止)			21,580

## 4 神戸文化ホール貸館・管理事業

### (1) 事業方針

- ① 弾力的なホール運営と専門性の高いサービスの提供
- ② 施設利用者、来館者の意見を反映したホール運営
- ③ 文化の発信拠点として地元芸術団体・若手芸術家を支援
- ④ 基幹ホールにふさわしい安全・安心な管理運営

### (2) 事業内容

#### ① 弾力的なホール運営と専門性の高いサービスの提供

年中無休、早朝仕込み・深夜撤収など、ニーズに応じた弾力的な運用を継続する。  
また、舞台スタッフによる専門性の高い舞台運営、ホスピタリティ溢れるホール運営で利用者をサポートする。

#### ② 施設利用者、来館者の意見を反映したホール運営

利用後のアンケートや「お客様の声 BOX」でいただいたご意見・ご要望をもとに、ホール運営全般の改善に努める。

#### ③ 文化の発信拠点として地元芸術団体・若手芸術家を支援

抽選会における優先利用制度や練習利用の割引料金制度による地元芸術団体、若手芸術家の活動支援を継続する。

#### ④ 基幹ホールにふさわしい安全・安心な管理運営

設備全般にわたる日常的な点検の実施、不良箇所への速やかな対処に努め、神戸市の公共基幹ホールにふさわしい安全・安心な管理運営を行なうとともに、市と連携して老朽化が進んでいる大ホール及び中ホールの舞台音響機器について更新を行う等施設及び設備の改築更新を進める。

また、チケットの発券や貸館予約システム等のシステム改修を継続して行い、ICT環境を充実するなど、利用者にとって使いやすいサービスを提供する。

## 5 神戸アートビレッジセンター (KAVC) 事業

### (1) 事業方針

- ① 先進的な芸術文化の事業の実施
- ② アートの世界への入り口となるワークショップや講座等の実施
- ③ 市内外の文化施設や教育機関等との交流及び連携
- ④ 事業を通じたまちの賑わいづくり及び活性化への寄与

### (2) 事業内容

#### ① 演劇・舞踊事業

昨年度より始めた関西の若手劇団をセレクトして紹介する KAVC FLAG COMPANY。令和2年度も6~7劇団のラインナップで揃える。前回よりも KAVC の理念である若手芸術家の育成を意識し、劇場と共に挑戦する力のある劇団を選んだ。前回同様、アフタートーク・ワークショップの実施、劇評の公開などを行い、演劇文化を積極的に発信する。

また、若手ダンサーのショーケース公演「ダンスの天地 vol. 3」、高校生を対象にした Go! Go! High School Project2020 も引き続き実施する。

## ② 美術事業

第3回目となる ART LEAP 2020 では、審査員に秋田公立美術大学大学院准教授であり、2019年ヴェネツィア・ヴィエンナーレ国際美術展日本館展示のキュレーターを務めた服部浩之氏を迎える。これまで同様1人の審査員による1人(組)の作家を選び、8-9か月の制作期間を経て、新作個展を開く。また、シルクスクリーンのワークショップを定期的に行い、シルクスクリーンの普及と「##」の販売促進に努めるのに加え、文化活動の入口となる事柄を体験する「はじまりのみかた」シリーズの充実を図る。

## ③ 映像事業

大手映画館では上映されないが、質の高い映画を上映するアート系シアターとして、毎月2週間4作品を目安に新作上映を行う。また特集上映として令和2年度は映画界・演劇界を牽引してきた女優、杉村春子に焦点を当てる。彼女が出演している映画上映のほか、ワークショップやトークイベントを行う(※)。また、「英国ナショナルシアターライブ (NTL)」やその解説講座、興行映画プログラムに関連して行うトークなど、映画を観るだけでなく深めるプラスαの企画も引き続き実施していく。

※ワークショップ、トークイベントは新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

## ④ 音楽・地域事業

(一財) 地域創造と共に行う現代ダンス活性化事業は、最終年度の3年目となる。3年間 KAVC に関わってくれたパフォーマンス集団山猫団と市民からなる新開地舞踊歌劇団の方々、神戸を拠点に即興演奏を得意とする三田村管打団?を核として、総仕上げとしてのダンス公演を行う。新開地や元町の映画館と一緒に商店街店舗とも連携して行う地域映画祭「KOBE CINEMA PORT フェス」も引き続き実施するほか、毎月第2土曜日に新開地商店街で行われている土曜マルシェと連携して、地域の子ども向けワークショップを KAVC1 階で定期的に行う。

## (3) 事業予定

(単位:人)

事業名	開催時期	公演数	開催場所	入場者数
演劇・舞踊事業	14事業67公演 (うち3事業16公演が中止)			2,410
リーディング公演「ファミリーツリー」(延期)	4月4-5日⇒12月	2	KAVCホール	100
遊気舎vol.48「Eging☆Rock」(中止)	7月3-5日	5	KAVCシアター	-
G-フォレスト #27「青い空の真下で」(中止)	7月3-5日	5	KAVCホール	-
Go! Go! High School Project 2020 (変更)	8月12-23日(WS) / 23日(公演) ⇒8月2-16日(WS) / 16日(公演)	1	KAVCホール	150
ダンスの天地vol.03	9月27日	2	KAVCホール	200
KAVC FLAG COMPANY 2020-2021 vol.1 努力クラブ(変更)	10月9-11日 ⇒ 1月22-24日	5	KAVCホール	300
PM / 飛ぶ教室「港でカモメがやんでいる日はね、千帆ちゃん」(中止)	10月30日-11月1日	5	KAVCシアター	-
KAVC FLAG COMPANY 2020-2021 vol.2 Ahwooo	11月13-15日	5	KAVCホール	300
KAVC FLAG COMPANY 2020-2021 vol.3 うんなま	3月26-28日	5	KAVCホール	300
KAVC FLAG COMPANY 2020-2021 vol.4 安住の地	2月5-7日	5	KAVCホール	300
KAVC FLAG COMPANY 2020-2021 vol.5 オパンボン創造社	2月25-28日	5	KAVCホール	300

KAVC FLAG COMPANY 2020-2021 vol.6 劇団不労社	3月10-14日	5	KAVCホール	300
KAVC FLAG COMPANY 2020-2021関連企画WS	KFC公演日のうち1日	6	リハーサル室など	60
演劇・ダンスのワークショップ	随時	10	リハーサル室など	100
美術事業	5事業100日間（うち11公演が中止）			3,380
ART LEAP 2020	2月20日-3月14日	20	ギャラリー&1Roomシアター、スタジオ	2,000
若手企画展（仮）（変更）	10月1-11日（仮）⇒11月6日-16日	10	アトリエ、ギャラリー	1,000
シルクスクリーンワークショップ	随時	5	KAVCほか	100
はじまりのみかたワークショップ（一部中止）	随時	4	アトリエ、1room	100
オープンアトリエ（一部中止）	5日/月	50	アトリエ	180
映像事業	3事業125日間459上映（うち33日間105上映が中止）			3,786
KAVCシネマ（月4本×9か月）（一部中止）	通年	336	KAVCシアター	3,456
特集映画上映（延期）	8月予定 ⇒ 10月	15	KAVCシアター	300
関連講座（一部中止）	10月予定	3	会議室ほか	30
音楽事業	3事業3公演（うち2事業2公演が中止）			100
神戸新開地ジャズクイーンヴォーカルコンテスト記念コンサート（中止）	5月10日	1	KAVCホール	—
新開地ミュージックストリート関連企画（中止）	5月8日予定	1	KAVCホール	—
三田村管打団？×音遊びの会（変更）	8月2日 ⇒ 11月23日	1	KAVCホール	100
地域事業・その他	8事業40公演（うち5公演が中止）			1,320
土曜マルシェ連携WSシリーズ（一部中止）	4, 6, 7, 10, 11, 1, 2, 3月第2土曜日	5	1room	100
でっかーい窓ガラスにみんなで大きな絵を描こう!!&消そう!!（夏）	描こう7月26日、消そう8月23日	2	1room	40
新開地夏まつり・冬まつりWS	8月2日・12月6日	2	1room、新開地商店街	40
CINEMA PORT フェス 2020（変更）	9月1-30日⇒10月1-31日（メイン期間の設定あり）	12	KAVCシアター、KAVCギャラリー	100
現代ダンス活性化事業（変更）	9月6日⇒1月14-17日	1	KAVCホール	120
でっかーい窓ガラスにみんなで大きな絵を描こう!!&消そう!!（冬）	描こう11月消そう12月	2	1room	60
アート・サロン	随時	3	1room、会議室	60
土曜マルシェ（一部中止）	毎月第2土曜日	8	1room	800
KAVC自主事業合計	33事業669公演（うち5事業139公演が中止）			10,996

## 6 神戸アートビレッジセンター貸館・管理事業

### (1) 事業方針

- ① 柔軟な施設運営と専門性の高いサービスの提供
- ② 若手芸術家の支援及び地元地域団体との協働
- ③ 複合文化施設にふさわしい安全・安心な管理運営

### (2) 事業内容

#### ① 柔軟な施設運営と専門性の高いサービスの提供

早朝・深夜の仕込み・撤収など、開館時間内に収まらない場合も、利用者の要望に応じて柔軟に対応する。

また、小劇場の特性を活かし、多種多様な催し物に対応できるオペレーションやプランニングの提案など、専門性の高いサービスを提供していく。また、アンケート調査などで得た、利用者等の意見をサービス向上のための改善に活かしていく。



そのため、スタッフ研修などを行うなど、職員の資質向上を図りながら、練習から発表までを補える複合文化施設の特徴を生かして多様な文化活動を支援し、幅広い客層を取り込むことで、地域の賑わいづくりに繋げていく。

## ② 若手芸術家の支援及び地元地域団体との協働

旗揚げ公演や学生劇団（サークル）などの、発表経験の少ない団体への活動支援として、専門スタッフによる打合せ・相談・アドバイスなど積極的にサポートができる体制を整えるとともに、1 room でのチラシ設置や、神戸アートビレッジセンターの公式サイト内での公演紹介等、広報協力を行う。

地域団体との協働で新開地周辺の活性化事業に積極的に関わり、施設利用料金の減免などを行う。

## ③ 複合文化施設にふさわしい安全・安心な管理運営

設備全般にわたる日常的な点検の実施、不良箇所への速やかな対処に努める。神戸アートビレッジセンターは開館後 20 年以上経過しており、今年度はホール及びシアターの照明設備（令和元年 3 月終了予定）の更新ならびに、エレベーターの更新（令和 2 年 2 月工事予定）を行い利用者の利便性向上を図る。さらに、今後も老朽化による不具合も増えてくることから、小修繕による施設・設備の長寿命化を図りつつ、安全・安心な管理運営を行なう。また、LED 照明やセンサー照明等の省エネ設備への積極的な投資を行う。

## 7 文化センター講座・地域連携事業

### (1) 事業方針

- ① 「地域住民とともに歩む文化センター」として市民の文化活動ニーズに対応
- ② 講座事業や地域連携事業の実施
- ③ 「文化センターサポーター」などによる事業運営への住民参画
- ④ 財団が有する文化事業運営ノウハウや、文化団体との人的ネットワークを活用

### (2) 事業内容

#### ① 講座事業（※）

春季・秋季の「定例講座」として入門者・初心者対象の文化・教養・スポーツなどの講座を、また季節や地域性を反映する「随時講座」を年間通じて開講する。

一方、受講率の低い講座の見直しや新規開講で受講率の高い講座の他館への導入など受講者ニーズ対応に努めるとともに、伝統芸能等公益財団法人として取り組む必要のある講座にも配慮しつつ受講者の満足度を高める。

※講座事業のうち春季定例講座は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

#### ② 地域連携事業（地域住民参加型のイベント及び地域文化活性化事業）

各センターの特色を生かした住民参加型の事業に取り組むとともに、「だんじり」や「須磨琴」など地域の伝統文化や歴史を生かした事業を実施する。

また、「ベートーヴェンの森」など神戸文化ホールとの連携事業を実施するほか、地域の保育所等に演奏家が赴くアウトリーチ等、地域の文化振興のための中核施設にふさわしい管理運営を行う。

また地域文化活性化事業として、旧勤労市民センター、北須磨文化センターの施設でも旧区民センター同様に文化センター発足を機に市民参加、親子参加型イベントを開催し地域との連携にも取り組んでいく。

※地域文化活性化事業の例

東灘：書の芸術祭

北：すずらんホール農村歌舞伎

北神：北神オータムフェスタ

須磨：琵琶と能管で奏でる須磨の歴史

西：なでしこダンスフェスティバル など

### ③ 作品展示会・発表会

文化センターのギャラリーやロビー、ホール及び花時計ギャラリーにおいて、講座受講生をはじめとする市民の絵画、陶芸、写真などの作品展示会や舞踊、音楽等の発表会を実施する。

## 8 文化センター貸館・管理事業

### (1) 事業方針

- ① 料金割引制度や利用団体への広報・相談サポートなどの向上と積極的な広報活動による利用促進
- ② 長年培ったノウハウの活用による、安全・安心で快適な利用環境の提供

### (2) 事業内容

#### ① サービスと利便性の向上

例：休館日の祝日開館、インターネット予約受付、インターネット無料接続サービスの提供、利用料金の割引対象拡充など

#### ② 地域文化団体との連携強化による情報発信や運営サポート支援

例：地域文化団体の利用料金割引拡充、貸館利用団体専用掲示板設置など

#### ③ 積極的な貸館セールス

例：「文化センター案内パンフレット」を見やすく全センターの形式を揃えて発行、「文化センターだより」発行、「友の会」・ホームページの活用

#### ④ 省エネルギーや環境を意識した設備管理

例：節電、環境保護の取り組みの日常業務への組み入れ

## 9 広報事業

財団事業の市民への周知、芸術文化への市民参加の機会拡充、財団の収益向上などの観点から、広報体制を確立するとともに、メディアの活用など多様な手段により、これまで以上に積極的な広報PRに努める。

(1) 「KOBE C情報」の発信

芸術文化に関する多様な情報を市民に提供することを目的として昭和57年より発行を続けた文化情報誌「KOBE C情報」をリニューアルし、令和2年度からはSNS（Instagram公式アカウント）および財団ウェブサイトにて、市内及び近隣都市の幅広い文化情報をタイムリーに発信する。

(2) 神戸文化ホールからの情報発信強化

神戸文化ホールの情報発信機能の充実を図るため、情報誌「ほーるめいと」を発行（18,000部／隔月）している。メールマガジンの発行の工夫や友の会入会キャンペーンを展開することで登録者を増やし、新規顧客につなげる。

(3) 文化センターからの情報発信強化

文化センターの情報発信機能の充実を図るため、チラシやホームページでの情報提供のほか、ポスティング、文化センターだよりの発行、友の会運営に取り組む。

(4) 神戸アートビレッジセンターの情報発信強化

情報発信機能を充実、強化するため、チラシやホームページ、SNSなど幅広い広報PRに努める。また広報誌「ART VILLAGE VOICE」の発行（季刊発行）、友の会「かぶっクラブ」の運営、施設サポーターの運営、神戸市内の文化施設との連携、ポスティングなど地域や他施設への定期的な情報発信に取り組む。

(5) インターネットによる情報発信

当財団が主催する主要事業などを幅広く紹介するとともに、管理している各施設の空室情報や講座の受講申込み、各種情報誌の内容をホームページに掲載する。

また、ツイッターやフェイスブック、インスタグラムなど多様なSNSを活用したリアルタイムの情報発信に積極的に取り組むとともに、動画共有サイト等による事業広報を展開する。

(6) 広報PRの強化

財団事業を総合的かつ横断的にプロモーションし、公演の入場者数や入場料収入の増加につなげていく。

また、話題性の高いコラボレーション番組の共同制作・放映、ラジオ番組作成、各種資料提供などマスコミを活用した情報発信に積極的に取り組む。

## **収益事業**

### **(1) 神戸文化ホール貸館・管理事業**

神戸文化ホールにおいて、コンベンションなど文化活動以外を目的とする活動の場の提供を図る。また自動販売機設置や駐車場など神戸文化ホール利用者へのサービス向上を行う。

### **(2) 神戸アートビレッジセンター貸館・管理事業**

芸術文化活動以外を目的とする活動の場の提供を図る。また自動販売機設置を行うほか、飲食店舗「はっちゃんの台所」など利用者へのサービス向上と地域の賑わいづくりにつながる1 roomの活用を行う。

### **(3) 文化センター講座・地域連携事業**

当財団が指定管理者として管理運営する文化センターにおいて、美容・スポーツなどの文化振興目的以外で利用者ニーズの高い講座や自主事業を開催する。

### **(4) 文化センター貸館・管理事業**

指定管理者である文化センターにおいて、イベントなど文化活動以外を目的とする活動の場を提供する。また自動販売機設置や駐車場等文化センター利用者へのサービス向上を行う。

## 法人管理運営事業（法人運営全体に関わる事業）

### （１）専門性の強化・効率的な執行体制の構築

芸術文化事業についての研修等の充実を図り、職員の知識の向上及び専門性の強化など人材育成に努めるとともに、優秀な職員を固有職員として登用する。

平成 30 年度から、職員研修を充実させ、職員に基礎実務研修や専門家を招聘した特別講義等を定期的に開催し、人材育成プログラムの充実を図っているほか、令和 2 年度については、民間会社のイベント運営のノウハウ修得も目指し、職員を「六甲ミーツアート」の事務局を担う六甲山観光株式会社に派遣する人的支援を行う。

### （２）経営基盤の強化

「中期経営計画 2021」で定めた目標の実現に向け、事業を着実に実施していくためには、経営の安定が必須であることから、事業収入の確保のほか、公的及び民間団体からの助成金の獲得、税制優遇制度を活用した寄附など外部資金の獲得に向けて、これまで以上に力を入れて取り組む。

また、当財団事業について、改めて再構築の観点から徹底的な見直しを進めていく。

平成 30 年 7 月に地元経済界が立ち上げた芸術文化を支援する「神戸文化マザーポートクラブ」の事務局を当財団が担うことで、芸術文化界と地元経済界のつなぎ役を担うとともに、当財団としても経済界との関係を深め、当財団に対する企業協賛等支援の獲得を目指していく。

## 中期経営計画 2021 に基づく数値目標

### 【芸術文化の創造・発信】

	平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度目標
創造発信型事業の数	110	125 (95)	100

※令和元年度実績欄の（ ）内は目標・計画（以下同じ）

### 【普及啓発】

	平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度目標
アウトリーチ等実施回数	93	130 (30)	35

### 【国際交流事業】

	平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度目標
海外芸術家等による公演回等実施回数	15	11 (13)	15

### 【指定管理施設管理事業】

#### 1 神戸文化ホール

		平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度目標
利用率 (踏入率)	大ホール	87.1%	75.9% (82%)	82%
	中ホール	92.7%	70.3% (88%)	88%
利用率 (実利用率)	大ホール	77.4%	66.0% (72%)	72%
	中ホール	84.3%	65.3% (76%)	76%
利用者数	大中ホール	384,047 人	415,333 人 (53 万人)	54 万人
	練習室含む	443,773 人	457,954 人 (60 万人)	60 万人
利用者満足度		96.7%	96.8% (95%)	95%
友の会 加入数	個人	1,265 人	1,137 人 (1,700 人)	1,900 人
	法人	-	0 (14 社)	16 社

#### 2 神戸アートビレッジセンター

		平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度目標
利用率 (踏入率)	ホール	67.2%	82.1% (63%)	65.0%
	シアター	81.9%	75.0% (78%)	80.0%
	ギャラリー	66.9%	73.9% (78%)	80.0%
利用率 (実利用率)	ホール	62.0%	75.5% (63%)	65.0%
	シアター	77.8%	71.1% (78%)	80.0%
利用者数		176,283 人	155,868 人 (181,800 人)	183,700 人
利用者満足度		99.1%	99.0% (85%)	85.0%

### 3 文化センター

		平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度目標
利用率 (踏入率)	全体	74.2%	68.7% (79%)	79.5%
	うちホール	70.8%	64.9% (72.5%)	72.5%
利用率 (実利用率)	全体	49.2%	45.5% (51%)	51.5%
	うちホール	45.2%	41.6% (46%)	46.5%
講座受講者数		24,500 人	23,800 人 (25,000 人)	25,000 人
利用者満足度		98.0%	95.7% (95%)	95%

※令和 2 年度目標については旧区民センター等の目標値

#### 【財団管理・経営関係】

	平成 30 年度実績	令和元年度実績	令和 2 年度目標
経営目標 (年度収支の均衡)	+3,011 千円	28,401 千円	±0

### 3 経営改善の取り組み

これまで、理事長に芸術文化に精通した民間企業の役員経験者を、他の理事及び評議員に芸術文化の専門家に加え経済界から人材を迎えるなどの取り組みを進めてきた当財団は、さらに理事の拡充や職員の正規化を図るなど、積極的な人材登用を進めており、芸術文化の企画だけでなく、マネジメントや広報等の分野においても専門性を高めている。

また、芸術文化を支援するため、地元経済界が立ち上げた「神戸文化マザーポートクラブ」の事務局を担うことで経済界との関係を深めていくなかで、今後は当財団に対する企業協賛等支援の獲得に取り組むとともに、下記の経営改善に取り組む。

#### (1) 利用促進等

##### ①公演等事業

良質で特色のある芸術文化プログラムを市民に提供するという劇場法の趣旨に基づき、ベートーヴェン・チクルスをはじめとする神戸市室内管弦楽団や神戸市混声合唱団等による公演を中心に鑑賞芸術の新たな魅力を発信する。一方で聴覚に障がいのある方が振動などを通じて音楽を楽しんでいただくなどの新たな取り組みを行うことで一人でも多くの市民の期待とニーズに応えていく。

また、子ども向けのコンサートや演劇などを拡充するとともに、市内の全小学生にむけたアウトリーチ・インリーチ事業を継続して実施し、文化ホールでは舞台・館内を使用し、親子で楽しめる演劇公演やワークショップを実施するサマー・ジャンボリーを開催する。また今年度より管理運営を開始した文化センターにおいても親子参加型イベントを実施するなど、次世代の鑑賞者の裾野拡大を図る。

##### ②貸館利用

利用者ニーズにきめ細かく対応するため ICT を活用した利用登録や貸館申し込み方法の改善を行うほか、貸館施設をより安全・安心に利用していただけるよう「with コロナ」に対応した工夫、取り組みを行う。また、舞台技術などに関する専門的かつ確かなアドバイスにより、利用者が行う舞台表現のレベル向上に貢献する等、利用者の満足度向上を図り、リピーター確保に繋げていく。

##### ③広報・PR

財団の事業を、積極的にフェイスブック等の SNS による情報発信や動画を活用して PR し、新たな顧客を獲得していく。

また、神戸で活躍する著名なアニメーターが作成した事業オリジナルのキャラクターを用いてこれまでに無い客層へPRを試みるなど、裾野を広げる挑戦を続けていく。

#### (2) その他

##### ①外部資金の積極的獲得

これまで継続的に獲得してきた外部助成金はもとより、その他国や民間団体、企業が行っている助成制度も幅広く活用して収入の増加を目指すとともに、事業展開において民間企業から積極的に協賛を依頼していく。

##### ②事業執行の効率化

個々の事業における経費の見直しによる削減をさらに進めるとともに、業務の電子化の推進や組織体制の見直しを行うことで事務の効率化を図り、収支の改善につなげていく。



## 4 令和2年度予算 (1) 事業別収支予算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日, 単位: 千円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
公益目的事業会計	2,429,843	公益目的事業会計	2,575,693
文化振興事業収入	71,884	文化振興事業支出	80,383
演奏事業関係収入	276,298	演奏事業関係支出	275,445
文化ホール公演事業収入	60,516	文化ホール公演事業支出	74,504
文化ホール貸館・管理事業収入	303,610	文化ホール貸館・管理事業支出	296,885
神戸アートビレッジセンター公演事業収入	14,681	神戸アートビレッジセンター公演事業支出	26,774
神戸アートビレッジセンター貸館・管理事業収入	157,642	神戸アートビレッジセンター貸館・管理事業支出	141,003
文化センター講座等事業収入	644,692	文化センター講座等事業支出	609,017
文化センター貸館・管理事業収入	876,701	文化センター貸館・管理事業支出	1,047,290
あじさいホール運営収入	23,819	あじさいホール運営支出	24,392
収益事業等会計	475,358	収益事業等会計	312,451
文化ホール貸館・管理事業収入	63,739	文化ホール貸館・管理事業支出	60,378
神戸アートビレッジセンター貸館・管理事業収入	3,711	神戸アートビレッジセンター貸館・管理事業支出	3,320
文化センター講座等事業収入	85,040	文化センター講座等事業支出	79,290
文化センター貸館・管理事業収入	322,868	文化センター貸館・管理支出	169,463
法人会計	67,963	法人会計	85,020
財団管理運営事業収入	60,985	財団管理運営事業支出	78,099
営業企画収入	6,978	営業企画支出	6,921
当期収入合計 (A)	2,973,164	当期支出合計 (B)	2,973,164
		当期収支差額 (A) - (B)	0

\* 神戸市からの収入  
 (1) 補助金 353,115千円  
 (2) 受託料 1,090,191千円

## (2) 予定正味財産増減計算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日, 単位: 千円)

科目	金額	
I 一般正味財産増減の部		
1. 経常増減の部		
(1) 経常収益		
基本財産受取利息	311	
文化事業収益	868,033	
文化施設等運営収益	300	
管理受託収益	1,125,983	
施設利用料金収益	602,288	
受取補助金等	376,248	
受取寄付金	0	
受取利息	1	
雑収入	0	
経常収益計		2,973,164
(2) 経常費用		
事業費	2,888,144	
管理費	78,897	
経常費用計		2,967,041
当期経常増減額		6,123
2. 経常外増減の部		
(1) 経常外収益	0	
経常外収益計		0
(2) 経常外費用	0	
経常外費用計		0
税引前当期一般正味財産増減額		6,123
法人税、住民税及び事業税		6,123
当期一般正味財産増減額		0
一般正味財産期首残高		63,165
一般正味財産期末残高		63,165
II 指定正味財産増減の部		
(1) 基本財産運用益		
基本財産受取利息		0
(2) 一般正味財産への振替額		
一般正味財産への振替額		0
当期指定正味財産増減額		0
指定正味財産期首残高		200,000
指定正味財産期末残高		200,000
当期正味財産増減額		0
正味財産期首残高		263,165
III 正味財産期末残高		263,165

## (3) 予定貸借対照表

(令和3年3月31日現在, 単位: 千円)

科 目	金額	科 目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金	3,025	未払金	128,399
預金	240,697	前受金	111,300
未収金	39,750	預り金	8,069
前払金	10,003	賞与引当金	14,518
預け金	17	流動負債合計	262,286
流動資産合計	293,492		
2. 固定資産		2. 固定負債	
(1) 基本財産		退職給付引当金	6,361
定期預金	6,910	固定負債合計	6,361
投資有価証券	210,000	負債合計	268,647
基本財産合計	216,910	III 正味財産の部	
(2) 特定資産		1. 指定正味財産	
特定資産合計	0	基本財産	200,000
(3) その他固定資産		指定正味財産合計	200,000
什器備品	3,144	(うち基本財産への充当額)	(200,000)
保証金	18,266	2. 一般正味財産	63,165
その他固定資産合計	21,410	(うち基本財産への充当額)	(16,910)
固定資産合計	238,320	(うち特定資産への充当額)	(0)
		正味財産合計	263,165
資産合計	531,812	負債及び正味財産合計	531,812

#### (4) 事業別予定収入明細書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日, 単位: 千円)

科 目	収 入	内 訳						
		事業収入	指定管理料等 収 入	補助金収入	助成金収入	利用料金収入	寄付金収入	その他収入
公益目的事業会計	2,429,843	780,293	829,833	288,464	23,133	508,120	0	0
文化振興事業収入	71,884	14,104	0	55,647	2,133	0	0	0
演奏事業関係収入	276,298	51,000	0	207,298	18,000	0	0	0
文化ホール公演事業収入	60,516	58,516	0	0	2,000	0	0	0
文化ホール貸館・管理事業収入	303,610	0	122,452	0	0	181,158	0	0
神戸アートビレッジセンター公演事業収入	14,681	11,681	0	2,000	1,000	0	0	0
神戸アートビレッジセンター貸館・管理事業収入	157,642	0	140,056	0	0	17,586	0	0
文化センター講座等事業収入	644,692	644,692	0	0	0	0	0	0
文化センター貸館・管理事業収入	876,701	0	567,325	0	0	309,376	0	0
あじさいホール運営収入	23,819	300	0	23,519	0	0	0	0
収益事業等会計	475,358	85,040	296,150	0	0	94,168	0	0
文化ホール貸館・管理事業収入	63,739	0	26,897	0	0	36,842	0	0
神戸アートビレッジセンター貸館・管理事業収入	3,711	0	3,297	0	0	414	0	0
文化センター講座等事業収入	85,040	85,040	0	0	0	0	0	0
文化センター貸館・管理事業収入	322,868	0	265,956	0	0	56,912	0	0
法人会計	67,963	3,000	0	64,651	0	0	0	312
財団管理運営事業収入	60,985	0	0	60,673	0	0	0	312
営業企画収入	6,978	3,000	0	3,978	0	0	0	0
合 計	2,973,164	868,333	1,125,983	353,115	23,133	602,288	0	312

## (5) 事業別予定支出明細書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日, 単位: 千円)

科 目	合 計	内 訳	
		人 件 費	物 件 費
公益目的事業会計	2,575,693	500,484	2,075,209
文化振興事業支出(あじさいホール事業を含む)	104,775	22,891	81,884
演奏事業関係支出	275,445	26,135	249,310
文化ホール関係支出	371,389	48,081	323,308
神戸アートビレッジセンター関係支出	167,777	55,589	112,188
文化センター関係支出	1,656,307	347,788	1,308,519
収益事業等会計	312,451	53,988	258,463
文化ホール関係支出	60,378	9,778	50,600
神戸アートビレッジセンター関係支出	3,320	1,309	2,011
文化センター関係支出	248,753	42,901	205,852
法人会計	85,020	47,274	37,746
財団管理運営事業支出	78,099	42,451	35,648
営業企画課支出	6,921	4,823	2,098
合 計	2,973,164	601,746	2,371,418

## VI 令和元年度主要事業計画・実績比較表

### 区民センター講座事業（講座受講者数）

施設名	受講者数（人）		
	計画	実績	増減
東灘区民センター	3,250	3,461	211
葺合文化センター	1,800	1,412	△ 388
生田文化会館	2,750	2,483	△ 267
北区民センター	3,750	3,535	△ 215
北神区民センター	3,850	4,181	331
須磨区民センター	2,800	2,380	△ 420
西区民センター	6,800	6,724	△ 76
計	25,000	24,176	△ 824

### 芸術文化事業

事業名	入場者数（人）		
	計画	実績	増減
文化振興事業	184,750	161,094	△ 23,656
音楽事業	28,050	52,143	24,093
演劇・舞踊事業等	5,500	3,778	△ 1,722
その他	151,200	105,173	△ 46,027
演奏事業	14,150	11,256	△ 2,894
室内管弦楽団公演	6,050	4,086	△ 1,964
混声合唱団公演	5,600	5,023	△ 577
合同公演	2,500	2,147	△ 353
神戸文化ホール事業	68,230	58,010	△ 10,220
芸術創造・発信事業	17,850	14,741	△ 3,109
教育普及・育成事業	25,280	18,416	△ 6,864
鑑賞・学習事業	25,100	24,853	△ 247
神戸アートビレッジセンター事業	14,236	24,497	10,261
演劇・舞踊事業	4,820	8,094	3,274
美術事業	3,380	933	△ 2,447
映像事業	3,876	5,860	1,984
音楽・地域事業	2,160	9,610	7,450

### 施設毎入場者

(人)

施設名	計画	実績	増減
神戸文化ホール(練習室含む)	530,000	457,954	△ 72,046
神戸アートビレッジセンター	181,800	156,441	△ 25,359
区民センター	1,330,000	1,429,151	99,151

## Ⅶ 主要事業の推移(平成29年度～令和元年度)

### 区民センター講座事業（講座受講者数）

施設名	受講者数（人）				
	29年度	30年度		元年度	
	実績	実績	対前年比	実績	対前年比
東灘区民センター	3,270	3,243	99.2%	3,461	106.7%
葺合文化センター	1,797	1,550	86.3%	1,412	91.1%
生田文化会館	2,961	2,795	94.4%	2,483	88.8%
北区民センター	3,656	3,537	96.7%	3,535	99.9%
北神区民センター	3,874	3,958	102.2%	4,181	105.6%
須磨区民センター	2,757	2,579	93.5%	2,380	92.3%
西区民センター	6,954	6,761	97.2%	6,724	99.5%
計	25,269	24,423	96.7%	24,176	99.0%

### 芸術文化事業

事業名	入場者数（人）				
	29年度	30年度		元年度	
	実績	実績	対前年比	実績	対前年比
文化振興事業	56,296	53,920	95.8%	56,998	105.7%
音楽事業	38,000	47,962	126.2%	52,143	108.7%
演劇・舞踊事業等	12,192	4,423	36.3%	3,778	85.4%
その他	6,104	1,535	25.1%	105,173	6851.7%
演奏事業	18,387	13,642	74.2%	11,256	82.5%
室内管弦楽団公演	7,327	5,605	76.5%	4,086	72.9%
混声合唱団公演	5,474	4,769	87.1%	5,023	105.3%
合同公演	5,586	3,268	58.5%	2,147	65.7%
神戸文化ホール事業	72,475	40,118	55.4%	58,010	144.6%
芸術創造・発信事業	19,655	6,151	31.3%	14,741	239.7%
教育普及・育成事業	22,649	21,188	93.5%	18,416	86.9%
鑑賞型事業	30,171	12,779	42.4%	24,853	194.5%
神戸アートビレッジセンター事業	16,755	24,367	145.4%	24,497	100.5%
演劇・舞踊事業等	2,917	8,204	281.2%	8,094	98.7%
美術事業	4,221	2,677	63.4%	933	34.9%
映像事業	5,567	5,521	99.2%	5,860	106.1%
音楽・地域事業	4,050	7,965	196.7%	9,610	120.7%

### 施設毎入場者数

(人)

施設名	29年度	30年度		元年度	
	実績	実績	対前年比	実績	対前年比
神戸文化ホール(練習室含む)	550,614	443,773	80.6%	457,954	103.2%
神戸アートビレッジセンター	162,791	176,283	-	156,441	88.7%
区民センター	1,534,473	1,463,286	95.4%	1,429,151	97.7%





不適切事案に関する調査を踏まえたガバナンス強化の取り組みについて（報告）

令和元年度に神戸市からの要請に基づき、不適切事案の存否等について調査を行い、調査を踏まえ団体のガバナンス強化に向けた取り組みを進めている。

1. 不適切事案が疑われる情報のうち、事実が確認されたもの

<概要>

職員 1 名が部下に対し、パワーハラスメントを行っており、当該職員の上司も、当該パワーハラスメントに関する事実を知っていながら適正な対応をとっていない疑いがあるとの報告があった。

<対応>

調査結果による事実の認定に基づき、市の処分指針を参考に、文書訓戒を行った。

※本件事案については、外部弁護士事務所より報告を受ける以前に、内部通報を受け、適切に対応していたもの。

2. ガバナンス強化に向けた取り組み状況

引き続き、職員に対し、服務規律について周知徹底するとともに、規律違反に対しては適正かつ厳格な対応を行っていく。